

デジタル版『渋沢栄一伝記資料』掲載著作物 著作者(著作権者)不明リスト

公益財団法人渋沢栄一記念財団 情報資源センター

- 以下の人物の情報(生没年、著作権者・著作権継承者の連絡先・姓名読み)を捜しています。未調査の人物も含まれます。
- 情報は、center_info@shibusawa.or.jp (@は@に置き換えてください)までお寄せください。
- 以下の順に並べています。
 - 1.日本人 姓名;50音順
 - 2.アジア人(漢字表記姓名) 姓名;50音順
 - 3.欧米人(一部非漢字表記姓名のアジア人を含む) 姓名;ABC順
- ※がついているものは未確認の情報です。

No.	姓名	姓名読み	国籍	生年～没年	プロフィール	_id
0001	会田 勘左衛門	あいだ かんざえもん	日本		帝国会計協会主幹	2632
0002	相田 良雄	あいだ よしお	日本		【30巻p.336-338】内務省衛生局、養老院関係、高齢者医療保障・少年救護法にも関連	2911
0003	青木 親保	あおき ちかやす	日本		【14巻p.313】倉庫会社社員	424
0004	青木 直人	あおき なおと	日本		【05巻p.328-330】第三十三国立銀行の整理にあたる	3269
0005	青木 蓬洲	あおき ほうしゅう※	日本		本名: 青木彰、渋沢栄一米寿に漢詩を寄せる	3099
0006	青木 道嗣	あおき みちつぐ※	日本		【40巻p.452】桑港日本人会長、サンフランシスコにて青木大成堂を営む	3166
0007	青森 徳英	あおもり とくえい	日本	1973時点で没	【31巻p.779】向上会館(京城)主幹、真宗大谷派の僧侶	422
0008	青山 邦三	あおやま くにぞう※	日本		『大正の東京と江戸』編者	471
0009	吾妻 ちか子	あがつま ちかこ	日本		【29巻p.070】1895(明治28)年4月の渋沢篤二の婚姻祝賀に和歌をよせる	3291
0010	穂村 治郎兵衛	あきむら じろうべえ※	日本		大阪の金物商、実業家	2996
0011	浅野 重次郎	あさの しげじろう※	日本	1878～	【41巻p.349-350】株式会社白石甚兵衛商店、『論語と算盤』の戦後復刊・刊行者、跋文を寄せる	3485
0012	浅見 きみ子	あさみ きみこ	日本		【30巻p.298】東京市養育院巣鴨分院院長	2931
0013	蘆川 忠雄	あしかわ ただお	日本	1874～	『青洲実業講話』編者	478
0014	安達 大寿計	あだち だいすけ	日本		安達憲忠の甥、『渋沢子爵活論語』編者	461
0015	安達 春洋	あだち はるひろ	日本		日出紡織関係	460
0016	穴沢 忠善	あなざわ ただよし※	日本		【44巻p.524】協調会、東京工業専修学校応用化学科卒業生代表として高等工業部応用化学科休止に反対し、渋沢栄一に嘆願書を出す	2789
0017	阿比留 銕作	あびる けいすけ※	日本		【16巻p.377-378】警務庁顧問官補佐官、京釜鉄道会社嘱託(朝鮮総督府鉄道局『朝鮮鉄道史 第1巻』(1929.10))、父:阿比留護助	3572
0018	油屋 喜兵衛	あぶらや きへい※	日本		【02巻p.122】静岡藩時代	436
0019	油谷 恭一	あぶらや きょういち※	日本		【39巻p.038】日華実業協会理事	437
0020	阿部 伸三	あべしんぞう	日本		国際聯盟学生支部委員長	409
0021	阿部 直躬	あべ なおみ	日本	1865～	商業興信所長、『三十年之回顧』(商業興信所、1922)著者	483
0022	安部 登	あべ のぼる※	日本		労学院関係、「阿部 登」の誤植の可能性あり	464
0023	阿部 登	あべ のぼる※	日本		【44巻p.556】労学院、「安部 登」の誤植の可能性あり	2700
0024	安部 蘇北	あべ そほく	日本		俳人あるいは俳画家か	3013
0025	天地生	あまちせい ※	日本		筆名、『実業之日本』、製麻関係	2496
0026	天利 新次郎	あまにしんじろう	日本		東京市文書課、大森区長か	1964
0027	鮎川 利武	あゆかわ としたけ※	日本		【30巻p.290】東京市養育院編輯主任	2920
0028	新井 英一郎	あらい えいいちろう※	日本		埼玉学友会幹事	1959
0029	新井 藤四郎	あらい どうしろう	日本		【50巻p.391】【別巻第4p.600】東京栄銀行関係者か、詳細未詳	420
0030	新居 房太郎	あらい ふさたろう※	日本	1892～	『偉人の倂』(二六新報社、1928)、『日本産業総覧』(二六新報社、1927)の編著者	470
0031	荒木 筑洋	あらかき ちくよう※	日本	1894～	本名: 綱男、明治27年3月27日熊本生、1924(大正13)年大正毎日新聞社創業、『北豊島郡総覧』『王子区年鑑』等を発刊、『文化の滝野川』『多摩御陵附近の史蹟』著者	467
0032	蟻生 十郎	ありう じゅうろう※	日本	1959時点で没	本名: 吉沢儀一郎、『朝鮮統治に対する私見』(京城、1921序)著者、『大韓日報』創刊者。	1957
0033	安東 勘太郎	あんどう かんたろう※	日本		号: 剣山、渋沢栄一米寿に漢詩を寄せる	3088
0034	安藤 大柯	あんどう たいか※	日本		原石鼎門下か、俳句雑誌『鹿火屋』編集員	3006
0035	安藤 初吉	あんどう はつきち※	日本		修養団福島県耶麻郡堂島支部幹事	1956
0036	飯島 栄太郎	いじま えいたろう	日本	1878～	【48巻p.193】『飯島栄助伝』著者	534
0037	飯島 重晴	いじま しげはる※	日本		談話提供者	561
0038	飯田 章	いいた あきら※	日本		【30巻p.561】中央社会事業協会副会長	533
0039	飯塚 千之助	いいつか ちのすけ※	日本		【11巻p.433-434】談話提供者	562
0040	飯野	いいの ※	日本		【25巻p.733】『団々珍聞』第62号掲載「カンカンノ二首」著者	2571
0041	井内 勇	いうち いさむ※	日本	1879～	【31巻p.771】朝鮮銀行理事、東京士族	2711
0042	五十嵐 栄吉	いがらし えいきち	日本		『大日本国産商工業大鑑』編者	563
0043	五十嵐 力	いがらし つとむ	日本	1864～	『株式閑話』著者、東京株式取引所仲買人	564
0044	井口 新三郎	いぐち しんざぶろう※	日本		【別巻第4p.601】第一国立銀行大阪支店支配人	493
0045	池上 長四郎	いけがみ ちようしろう	日本		【30巻p.842-844】「感謝の日」尋五 池上長四郎(17歳)	3521
0046	池田 桑次郎	いけだ くめじろう	日本		号: 青溪、別名: 池田恒(『伝記資料』記載名)、漢学塾「青溪書院」の池田草庵の継嗣か	3126

No.	姓名	姓名読み	国籍	生年～没年	プロフィール	_id
0047	池谷 とみ子	いけや※とみこ	日本		【29巻p.071】1895(明治28)年4月の渋沢篤二の婚姻祝賀に和歌をよせる	3295
0048	石井 伝一	いしい でんいち	日本		帝国児童教育会理事長か、『斜に見た世界』(帝国児童教育会、1931刊)著者	568
0049	石川 辰一郎	いしかわ しんいちろう	日本		『片岡直輝翁記念誌』編者、大阪瓦斯勤務	594
0050	石川 清太郎	いしかわ せいтарろう※	日本		【39巻p.303】東京市養育院巢鴨分院院生	2944
0051	石黒 巖	いしぐろ いわお	日本		【39巻p.305】東京市養育院巢鴨分院院生	2948
0052	石崎 菊次郎	いしざき きくじろう	日本		【30巻p.279】東京市養育院経理課長	2916
0053	石原 潤治	いしはら じゅんじ※	日本	1872～	『Industry of Japan』編者、工業之日本社長	570
0054	泉 彦蔵	いずみ ひこぞう※	日本		『麻生太吉伝』著者	2653
0055	井田 善之助	いだ ぜんのすけ※	日本		談話提供者、渋沢事務所員、渋沢同族株式会社清算人、父は渋沢栄一が暴漢に襲われた際の馬車の御者、兄は八木仙吉(第一銀行・山崎証券)	573
0056	一宮 鈴太郎	いちのみや れいたろう	日本	1870～	【58巻p.023】横浜正金銀行副頭取、横浜正金銀行ニューヨーク支店副支配人、妻:河原操子(1875-1945)	501
0057	市橋 諒	いちはし まこと	日本		『北加之華』(1913刊)編纂、同書に渋沢栄一の題言を掲載、ほかに『加州の日本人』(1916刊)編纂	589
0058	伊藤 伊吉	いとう いきち	日本	1863～	『独学日語教範』著者	575
0059	伊藤 惣次郎	いとう そうじろう	日本		【44巻p.467-468】名古屋商業学校校長市邨芳樹の事績をまとめた『市邨先生語集』の編纂者のひとり	2628
0060	伊藤 武一郎	いとう ぶいちろう	日本		『満州十年史』著者、『横浜貿易新聞』『満州日日新聞』記者	577
0061	稲垣 泰夫	いながき やすお	日本		俳人、別名:稲垣葱雨か	3015
0062	伊能 登	いのう のぼる※	日本		『伊能忠敬』著者	581
0063	井上 金治郎	いのうえ きんじろう※	日本		【別巻第4p.602】堀越商会社員	497
0064	井上 奎太郎	いのうえ けいたろう※	日本		号:桐廬、斯文会	3137
0065	井上 寿老	いのうえ じゅろう	日本	1903～	号:松村、斯文会	3130
0066	井上 春溪	いのうえ しゅんけい※	日本		渋沢栄一米寿に漢詩を寄せる	3087
0067	井上 隅川子	いのうえ すかこ※	日本		俳人、『俳句の門』3巻10号に「俳句用語解」など掲載	3014
0068	井上 太祥	いのうえ もとよし※	日本		【30巻p.845】東京市養育院井之頭学校生徒	2775
0069	今田 森之助	いまだしんのすけ※	日本		【31巻p.742】中央社会事業協会	516
0070	今永 甲	いまなが こう※	日本		【30巻p.847】東京市養育院井之頭学校生徒	2781
0071	今村 忠三郎	いまむら ちゅうざぶろう※	日本		【別巻第8p.498】愛媛県在住か、1878(明治11)年渋沢栄一に書簡を送る	555
0072	岩井 岩吉	いわい いわきち※	日本		【30巻p.637-638】中央社会事業協会大阪府方面常務委員	1973
0073	岩崎 信雄	いわさき のぶお※	日本	1876～	【30巻p.379】東京市養育院関係、号:錦谷、埼玉の天浄光寺住職	508
0074	磐瀬 玄策	いわせ げんさく	日本	1838～	『高松凌雲翁経歴談』編者、	553
0075	岩田 音次郎	いわた おとじろう※	日本		【50巻p.382】株式会社中井銀行常務取締役	2735
0076	岩立 勝二	いわたて かつじ※	日本		【30巻p.842-844】井之頭学校生徒、「院長さんの御邸へ行つて」尋四 岩立勝二(12歳)	3520
0077	岩永 尚作	いわなが しょうさく※	日本		【別巻第4p.603】渋沢家執事、1903(明治36)年8月退職	554
0078	烏 々子	うし※	日本		【別巻第8p.249】『実業之日本』第一巻第四号(明治三〇年九月)「金傑月旦 渋沢栄一氏」烏々子	3585
0079	上田 喜太郎	うえだ きたろう	日本		号:函南、『譯註直堂詩鈔』著者か	2764
0080	上田 天昭	うえだ てんしょう※	日本		【47巻p.489】国際美術協会主事、本名:上田小三郎	604
0081	上田 守夫	うえだ もりお※	日本		号:楳山、斯文会	3140
0082	上野 啓三郎	うえの けいさぶろう	日本	1883～	『河野守弘翁傳』著者	605
0083	植野 矩幸	うえの つねゆき※	日本		【55巻p.307-308】1924(大正13)年、済南実業協会会頭代理・副会頭	3401
0084	上野 雄次郎	うえの ゆうじろう	日本		『明治製糖株式会社三十年史』編纂者、明治製糖株式会社東京事務所	2671
0085	上原 四郎左衛門	うえはら しろうざえもん※	日本		横浜生糸改会社(横浜KK)所属	2820
0086	上村 竜太郎	うえむら りゅうたろう※	日本		『伝記資料』編纂当時の資料所蔵者	619
0087	魚成 親行	うおなり ちかゆき※	日本		【29巻p.071】1895(明治28)年4月の渋沢篤二の婚姻祝賀に和歌をよせる	3300
0088	牛島 しめ子	うしじま しめこ	日本		牛島謹爾未亡人、下村四女子(1868-)の可能性が高い	599
0089	碓居 竜太	うすい りゅうた※	日本	1877～	【30巻p.281】東京市養育院医務課長のち医長、帝国大学医学部助教授	2917
0090	埋橋 桑人	うずはし くめひと※	日本		『伝記資料』編纂当時の資料所蔵者、伊那市助役か	620
0091	臼谷 吉太郎	うすや きちたろう※	日本		【12巻p.221-242】『東京経済雑誌』59巻1481～1486号に「肥料界の過去現在及将来」を連載	1982
0092	内池 淡明	うちいけ たんめい※	日本		内池醸造株式会社(内池合名のち株式会社内池商店)の関係者か	3054
0093	内田 ゆか子	うちだ ゆかこ	日本		【29巻p.071】1895(明治28)年4月の渋沢篤二の婚姻祝賀に和歌をよせる	3294
0094	内山 泰一	うちやま やすいち※	日本		【44巻p.351-399】『如水会々報』(青淵先生追悼号)に和歌を寄せる	3003
0095	宇都宮 密之助	うつのみや みつのすけ※	日本		【別巻第4p.603】広島県加茂郡広村所在の広石灰石監査役	613
0096	宇野 木忠	うの しげただ	日本	1962時点で没	【49巻p.391】朝日新聞経済部次長、『伯樂渋沢翁』『時と人を巡りての新聞記者生活』著者	596

No.	姓名	姓名読み	国籍	生年～没年	プロフィール	_id
0097	蒲 義賢	うら よしかた※	日本		【29巻p.070】1895(明治28)年4月の渋沢篤二の婚姻祝賀に和歌をよせる	3281
0098	瓜生 光村	うりゆう こうそん※	日本		瓜生喜三郎か	1983
0099	雲人	うんじん※	日本		【57巻p.355-360】『竜門雑誌』481号(1928.10)掲載「青淵先生米寿祝賀文藻」に和歌を寄せる	3344
0100	栄一郎	えい いちろう※	日本		【57巻p.355-360】『竜門雑誌』481号(1928.10)掲載「青淵先生米寿祝賀文藻」に和歌を寄せる	3339
0101	江口 寛治	えぐち かんじ※	日本		朝鮮鉄道関係、『朝鮮鉄道夜話』著者	1986
0102	江口 百太郎	えぐち ひゃくたろう※	日本		速記者か、1923年友野茂三郎(速記者)と共に渋沢栄一を訪問	3052
0103	S・S生	えすえすせい	日本		『竜門雑誌』570号に「文学土産(その二)」を掲載	3190
0104	江藤 豊二	えとう とよじ※	日本	1882～	【55巻p.051】中日実業取締役	625
0105	榎本 初五郎	えのもと はつごろう	日本		滝野川町長	2786
0106	江林 嘉兵衛	えばやし かへえ※	日本		【別巻第4p.603】小野組抵当物係、第一国立銀行本店支配人	626
0107	演彦	えんひこ ※	日本		筆名、人間学友会	2517
0108	大朝 大八	おおあさ だいはち※	日本		【54巻p.169】十勝開墾株式会社、姓ヨミ「おおとも」か	3460
0109	大井 一哲	おおい いってつ	日本		日本社会問題研究所長か、『労働争議野田血戦記』編纂者	2658
0110	大井 台司	おおい だいし※	日本		埼玉学生誘掖会舎友会幹事総代(1921年退任)	712
0111	大石 揆一	おおいし けいち	日本		『日米問題実力解決策』著者	713
0112	大岡 顕三	おおおか けんぞう※	日本	1877～	【28巻p.422】談話提供者、深川鷗盟会関係者	715
0113	大河原 雄吉	おおがわら ゆうきち※	日本	1888～	(帝国製麻株式会社)鹿沼工場長、【10巻p.701-702】「帝国製麻株式会社三十年史資料」第壹輯(昭和12年)に、「三社合同販売より日本製麻株式会社創立に至る経過」を記す	3531
0114	大木 安之助	おおき やすのすけ	日本		元山駐在日副領事、城津理事庁理事官か	2985
0115	大草 竹夫	おおくさ たけお※	日本		【30巻p.302】東京市養育院巢鴨分院院生	2939
0116	大熊生	おおくませい	日本		【36巻p.593～594】『国際知識』5-4(1925.04)に「レオン・ブルジョアと本会」掲載	3444
0117	大倉 義雄	おおくら よしお※	日本		【30巻p.302】東京市養育院巢鴨分院院生	2940
0118	大越 友雄	おおこし ともお	日本	1889～	『故藤田新次郎伝』著者、『白河タイムス』編集者	662
0119	大作 元吉	おおさく もときち※	日本		号:桂軒、斯文会	3127
0120	大沢 貞吉	おおさわ さだきち	日本	1886～	台湾日々新報主筆、『台湾縁故者人名録』(愛光新聞社、1957)編著者	1999
0121	大沢 準二	おおさわ じゅんじ※	日本		株式会社全国肥料取次所支配人、誤植の可能性大(→大沢準三)	1998
0122	太田 寿	おおた ひさし※	日本		号:余香、斯文会	3080
0123	大田 彪次郎	おおた ひょうじろう	日本		『欧米紀行』(1903)著者、1912(明治44)年没の大田彪次郎(歌舞伎座株式会社監査役)と同一人物の可能性がある	723
0124	大滝 鞍馬	おおたき くらま	日本	1884～	『子爵渋沢栄一』(1925)著者、本名:大滝邦雄、1879(明治12)年生の可能性もある	724
0125	大滝 残瓦	おおたき ざんが	日本		俳人か	3005
0126	大田原 宇人	おおたわら うじん※	日本		故渋沢栄一をしのんで詩を寄せる	3004
0127	大塚 栄三	おおつか えいぞう	日本		大日本海外教育会関係	682
0128	大塚 透	おおつか とおる※	日本		『伝記資料』編纂当時の資料所蔵者	726
0129	大西 孝美	おおにし たかよし※	日本		【30巻p.284】東京市養育院井之頭学校主務	2919
0130	大西 種次郎	おおにし たねじろう※	日本	1876～	『明治大学五十年史』編者、明治大学関係者	727
0131	大西 理平	おおにし りへい	日本		元新聞記者、『朝吹英二君伝』著者	674
0132	大橋 徹映	おおはし てつえい	日本		向上会館長、真宗大谷派唯願寺住職	667
0133	大平 松園	おおひら しょうえん※	日本		本名:大平照子、渋沢栄一米寿に漢詩を寄せる	3091
0134	大森 山人	おおもり やまひと※	日本		『竜門雑誌』527号に「函根の仙石原」掲載	1994
0135	岡崎 義孝	おかざき ぎこう※	日本	1874～	【31巻p.601】【35巻p.538】【42巻p.202】商工青年慰安会会長、日本基督教同盟会幹事代理、第8回世界日曜学校大会接待部主事	743
0136	小笠原 光雄	おがさわら みつお※	日本		【30巻p.301】東京市養育院巢鴨分院院生	2935
0137	岡田 逸郎	おかだ いつろう	日本		【39巻p.014-016】桜薔会編『英太子歓迎学生大会紀』(櫻薔会、1922.06)掲載「二、準備日誌 (イ)交渉部記録」文責	3371
0138	岡田 源太郎	おかだ げんたろう※	日本		岡田令高(1851-1891)関係者か、『伝記資料』編纂当時の資料所蔵者	731
0139	岡田 武雄	おかだ たけお※	日本		『常磐炭鉱誌』編纂者	1988
0140	岡田 柏陰	おかだ はくいん※	日本		【別巻第4p.604】詳細不明	694
0141	尾形 正弥	おがた まさや※	日本		『国体教育之奨励と其事蹟』著者	732
0142	岡部 幸右衛門	おかべ こううえもん	日本		【57巻p.879】妻:こう(後もと)は渋沢栄一夫人千代の姉、養子五郎(須永伝蔵四男)は小田原耕牧舎経営	2867
0143	岡部 礼助	おかべ れいすけ※	日本		【29巻p.030】渋沢家同族か	643
0144	岡村 勝正	おかむら かつまさ※	日本		談話提供者、紡績関係	733
0145	岡本 鷗園	おかもと いつえん	日本		『兜街繁昌記』編纂者	739
0146	岡本 多一	おかもと たいち※	日本		【別巻第4p.604】三本木渋沢農場職員	645
0147	岡本 芳次郎	おかもと よしじろう※	日本		満鉄関係か	1989
0148	奥田 栄之助	おくだ えいのすけ	日本	1864～	【27巻p.119】埼玉学生誘掖会秩父郡協賛員	634

No.	姓名	姓名読み	国籍	生年～没年	プロフィール	_id
0149	小倉 彦四郎	おぐら ひこしろう※	日本		埼玉学生誘掖会舎友会総代	3473
0150	小倉 康文	おぐら やすふみ※	日本		号：東洲、斯文会、「昭和詩文」19-3(153号)等に詩を寄せる	3121
0151	尾崎 哲之助	おざき てつのおすけ	日本	1883～	『新しい草花園芸』著者、永福朝顔園・東京朝顔園(世田谷区烏山町)園長、1977年存命(『交通公論』10/11月(60)の京王百花苑関係記事)	742
0152	尾崎 信汎	おざき のぶひろ※	日本		修養団関係	2001
0153	尾崎 正久	おざき まさひさ	日本		『日本自動車発達史』『豊田喜一郎氏』著者	744
0154	尾沢 幸次郎	おざわ こうじろう※	日本		【57巻p.355-360】『竜門雑誌』481号(1928.10)掲載「青淵先生米寿祝賀文藻」に漢詩を寄せる	3323
0155	尾沢 三省	おざわ さんせい※	日本		【57巻p.355-360】『竜門雑誌』481号(1928.10)掲載「青淵先生米寿祝賀文藻」に和歌を寄せる	3342
0156	織田 雄次	おだ ゆうじ	日本	1878～	織田完之の嗣子、『鷹洲織田完之翁小伝』著者、朝鮮興業会社取締役	659
0157	尾高 節太郎	おだか せつたろう※	日本	1873～	『竜門雑誌』37号に「日本藍業の前途をトシ製法を改良するの必要を説く」掲載、埼玉県八基村在住	2000
0158	小田倉 啓	おだくら けい※	日本	1878～	日本郵船関係者、『五十年史』編纂に関与	653
0159	落合 アキ子	おちあい あきこ※	日本		【30巻p.299】東京市養育院巢鴨分院院生	2932
0160	小野 善三郎	おの ぜんざぶろう	日本		小野組・井筒屋、1873(明治6)年横浜生糸改会社社長のひとり	3254
0161	小野 得一郎	おの とくいちろう	日本		同仁会理事	2647
0162	小野内 佐助	おのうち さすけ※	日本		【30巻p.301】東京市養育院巢鴨分院院生	2936
0163	小野沢 鷹之助	おのざわ たかのすけ	日本		【31巻p.173】滝野川共立病院発起人・世話人か	2784
0164	尾道 勝谷	おのみち かつや※	日本		【25巻p.735】『団々珍聞』65号に「支那救恤」掲載	2002
0165	小原 健	おはら けん※	日本		『文明叛逆近代無類膝栗毛』著者	738
0166	甲斐 久子	かい ひさこ※	日本		【44巻p.720】昭和女子大設立計画	767
0167	影山 知二	かげやま ともじ	日本		【48巻p.196】『南米秘露』(日秘協会、1925)共著者	845
0168	影山 佳雄	かげやま よしお※	日本		福田会	2003
0169	梶川 梅太郎	かじかわ うめたろう※	日本		『北海道立志編』編者	813
0170	梶山 薫	かじやま かおる※	日本		【39巻p.308】東京市養育院巢鴨分院院生	2954
0171	柏木 烏村	かしわぎ うそん	日本		俳人か	3008
0172	加瀬 喜衛	かせ よしえ※	日本		『伝記資料』編纂当時の資料(渋沢栄一発伊藤博文宛書簡)所蔵者、1915年時千葉県海上郡在住か	814
0173	片山 敬次	かたやま けいじ※	日本	1895～	『北海道移民史』編者	815
0174	勝間田 清次郎	かつまた せいじろう※	日本		【別巻第4p.606】静岡の人、常平倉に勤務	797
0175	蚊十	かとう ※	日本		筆名、『団々珍聞』に執筆	2499
0176	加藤 秀英	かとう しゅうえい※	日本		【29巻p.070】1895(明治28)年4月の渋沢篤二の婚姻祝賀に和歌をよせる	3283
0177	加藤 壮太郎	かとう そうたろう	日本	1876か～	【55巻p.656】談話提供者、日本移民協会関係	817
0178	加藤 たか子	かとう たかこ	日本		【39巻p.406】女子青年会主事	2683
0179	加藤 利雄	かとう としお※	日本		【30巻p.302】東京市養育院巢鴨分院院生	2942
0180	加藤 久勝	かとう ひさかつ	日本		『魔海横断記』著者、号：萍堂	849
0181	加藤 日吉	かとう ひよし※	日本		【55巻p.402-409】上海駐在商務書記官代理副領事、大正15年1月「上海商工館設置案二関スル件」(上海商工奨励館設置案)を日華実業協会宛に送る	3407
0182	加藤 福太郎	かとう ふくたろう	日本		『取引所史料』著者	819
0183	加藤生	かとうせい ※	日本		筆名、『向上』に執筆	2510
0184	金子 頼治	かねこ きゅうじ	日本		【48巻p.109】【48巻p.110】金子書店主宰、スタンレー・ウォッシュバーン著(目黒野鳥氏訳)『乃木』(文興院、専売所：金子書店、1924)発行に際し渋沢栄一に礼状を送付	764
0185	金子 四郎	かねこ しろう※	日本		『伝記資料』編纂当時の資料(王子製紙発行小冊子「たかの置物」)所蔵者、王子製紙創業20年に渋沢栄一に送られた銅製鷹像の写真に掲載	824
0186	金子 平兵衛	かねこ へいべえ※	日本		【05巻p.413】第二銀行取締役	763
0187	金子 弥一	かねこ やいち※	日本		【14巻p.468】三井物産関係	766
0188	亀島 豊治	かめじま とよはる※	日本	1870～	【別巻第4p.607】愛知県九蔵出身、第一銀行木浦出張所・元山・仁川支店長・東京業務部長を歴任	761
0189	亀田 行蔵	かめだ こうぞう	日本		渡米実業団(大谷嘉兵衛随員)	3037
0190	蒲生 江舟	がもう こうしゅう	日本		『時代思潮と現社会』(開文館、1914)著者	841
0191	川上 賢三	かわかみ けんぞう※	日本		竜門社員、渋沢倉庫株式会社勤務	2014
0192	川上 吉和	かわかみ よしかず※	日本		【39巻p.303】東京市養育院巢鴨分院院生	2943
0193	川口 寛三	かわぐち かんぞう※	日本		東京市養育院3代目院長、東京市文書課長か	2900
0194	川口 酉三	かわぐち ゆうぞう※	日本		【57巻p.449-450】『鶴彦翁回顧録』(大倉高等商業学校、1940)に「翁の経済観：翁と渋沢翁」掲載	3368
0195	川崎 正子	かわさき まさこ	日本		『公娼制度撤廃の是非』著者	830
0196	川崎 万蔵	かわさき まんぞう※	日本		中国・韓国関係、『法学志林』49巻1号に「朝鮮における梅博士」掲載	779
0197	川崎 道弥	かわさき みちや※	日本		『溶々集』編者	831
0198	川島 伊佐美	かわしま いさみ	日本		『日米外交史』著者、加州日本人商業会議所、日本人会等の書記長、桑港日米新聞主筆兼総務、大阪時事新報桑港特置員	783

No.	姓名	姓名読み	国籍	生年～没年	プロフィール	_id
0199	河田 俊治郎	かわた しゅんじろう※	日本		『渋沢栄一伝記資料』編纂当時の資料所蔵者、河田安照関係者か	834
0200	河田 文衛	かわた ぶんえい※	日本		【41巻p.475-477】血洗島諏訪神社喜寿之碑建設除幕之式に祝辞を寄せる、中瀬村村長	3489
0201	川俣 馨一	かわまた せいいち	日本		『日本赤十字社発達史』著者	784
0202	川村 三介	かわむら さんすけ※	日本		【別巻第4p.607】静岡藩士	809
0203	川村 丈夫	かわむら たけお※	日本	1886～	『広島電気沿革史』編者、のち広島電気監査役、『大日本電気会誌』(280)(1947)会員訃報に載る川村丈夫と同一人物の可能性はある	837
0204	川村 とよ	かわむら とよ	日本		【02巻p.090】渋沢栄一が静岡時代に下宿した傘屋(静岡市呉服町5丁目)、長男:川村勝三郎	836
0205	川村 博	かわむら ひろし※	日本		【38巻p.537-539】1926(大正15)年時在シアトル領事	3412
0206	完城	かんじょう※	日本		【57巻p.355-360】『竜門雑誌』481号(1928.10)掲載「青淵先生米寿祝賀文藻」に和歌を寄せる	3330
0207	閑水	かんすい※	日本		【57巻p.355-360】『竜門雑誌』481号(1928.10)掲載「青淵先生米寿祝賀文藻」に和歌を寄せる	3325
0208	神林 常五郎	かんばやし つねごろう※	日本		『伝記資料』編纂当時の資料(渋沢市郎右衛門発藍玉通帳)所蔵者、矢沢の紺屋	839
0209	木内 四郎	きうち しろう	日本		尾高惇忠が跋文を寄せた『風の家』編者、同名異人あり	882
0210	菊地 西治	きくち せいじ※	日本		『国際知識』8巻4号に「対支文化事業と阿片問題」掲載	2016
0211	菊地 ワイ	きくち わい	日本		【38巻p.097】南加日本協会(会計係)	2809
0212	北垣 喜次郎	きたがき よしじろう※	日本		金属工業統制会圧延企画部企画課長	861
0213	北原 種忠	きたはら たねただ	日本	1869～	【44巻p.097】皇道会理事、別名:北原宣明、『家憲正鑑』著者、『全国国家主義団体一覧 昭和16年10月現在』([出版者不明]、[1941])には「故北原種忠」とあるため、この頃までに没か	884
0214	北村 台水	きたむら だいすい	日本		『世界富豪伝』著者(序文:渋沢栄一、著者との面識はなし)	863
0215	北村 竜	きたむら りゅう※	日本		『北豊島郡総覧』(1931)編者	2019
0216	北本 雄	きたもと ゆう※	日本		【別巻第4p.608】京都府久世郡長	875
0217	北山 米吉	きたやま よねきち	日本		【別巻第2p.554】【別巻第2p.557】『中上川彦次郎君伝記資料』発行者	885
0218	絹川 雲峯	きぬかわ うんほう※	日本		絹川太一か	2018
0219	絹川 太一	きぬがわ たいち	日本		『本邦綿糸紡績史』著者	857
0220	杵淵 義房	きねぶち よしふさ	日本		【30巻p.713-714】『社会と救済』2-6に「米価騰貴と鉱山・工場に於ける暴動並同盟罷業」を著す、『台湾社会事業史』(徳友会、1940)著者	3549
0221	杵村 愿	きねむら げん※	日本		【41巻p.092】『斯文』第12編第4号(1930.02)に、徳川喜久子(慶久の娘)の高松宮宣仁親王との婚姻を祝い奉賀の漢詩をおくる、ヨミは愿(すなお)の可能性あり	3560
0222	木下 清一郎	きのした せいいちろう※	日本		『渋沢栄一伝記資料』編纂者	2558
0223	木村 近太郎	きむら きんたろう※	日本		【57巻p.355-360】『竜門雑誌』481号(1928.10)掲載「青淵先生米寿祝賀文藻」に和歌を寄せる	3340
0224	紀本 参次郎	きもと さんじろう	日本		『結核予防論要集』著者	2907
0225	牛渚生	ぎゅうしよせい ※	日本		「渋沢栄一君詳伝」(『中外商業新報』、1892(明25).10.25-1893(明26).01.15連載)筆者	2600
0226	清浦 恒通	きょうら つねみち※	日本		『実業五十年史』の著者	858
0227	清藤 秋子	きよふじ あきこ	日本	1865～	教育者、清藤幸七郎の姉、大日本東洋婦人会を設立。生年より150余年を経ているため著作権保護期間は満了したと判断	860
0228	桐井 宗雄	きりい むねお	日本		『楞堂評論』著者、別名:謙堂	889
0229	楠 享平	くすのき きょうへい※	日本		徳川家元地所部長か	918
0230	国枝 寿賀次	くにえだ すかじ※	日本		東京府豊多摩郡住人	920
0231	久保 靦	くぼ げい※	日本		【53巻p.383】『玉川唱和集』(1927)に漢詩を寄せる	2757
0232	久保 雅友	くぼ まさとも※	日本		【53巻p.383】号:檜谷か、『玉川唱和集』(1927)に漢詩を寄せる、二松学舎、『向陽廬詩文集』(1913)編者	2744
0233	窪田 寿英	くぼた としひで※	日本	1887～	『北加之華』(1913刊)編纂、同書に渋沢栄一の題言を掲載	925
0234	熊川 千代喜	くまがわ ちよき	日本		号:痴庵	897
0235	熊沢 九右衛門	くまさわ きゅうえもん※	日本	1868～	【15巻p.310-311】渋沢栄一について談話、四日市商業会議所常議員、熊沢製油所、四日市市教育会長	922
0236	熊本 大蔵	くまもと たいぞう※	日本		【39巻p.306】東京市養育院巢鴨分院院生	2950
0237	倉島 武	くらしま たけし※	日本		【31巻p.537】協調会図書館主事	923
0238	双石生	くらべいしせい※	日本		【06巻p.404-406】『銀行通信録』125号(明治30年2月)掲載「証券印税規則の改正を望む」筆者、筆名	2525
0239	倉本 真堂	くらもと まどう※	日本		俳人か、埼玉県住人	3009
0240	栗崎 市樹	くりさき いちき※	日本		ホノルルの歯科医、日系日本人会会長	901
0241	栗田 藤太郎	くりた ふじたろう※	日本		日本取引所研究会	2623
0242	栗田 米太郎	くりた よねたろう※	日本		【45巻p.289】八基村長代理助役	2722
0243	栗原 必	くりはら みつ※	日本		蚕種製造組合会議局(?)、熊谷県下利根川東組頭取	900
0244	栗山 寛一	くりやま ひろかず※	日本		【48巻p.353-354】大阪仲買岩本商店相談役、大阪公会堂常務理事か	3462
0245	黒川 嘉兵衛	くろかわ かへえ	日本	1815～	旧幕臣、1853(嘉永6)年浦賀奉行組頭。生年より150余年を経ているため著作権保護期間は満了したと判断	905

No.	姓名	姓名読み	国籍	生年～没年	プロフィール	_id
0246	黒川 善一	くろかわ ぜんいち※	日本		東京商業学校(一橋大学)関係	2993
0247	黒沢 源七	くろさわ げんしち	日本	1867～	【別巻第4p.609】王子医院長、王子製紙株式会社・関東酸曹等の嘱託医	906
0248	黒沢 竜浜	くろさわ りゅうひん※	日本		【26巻p.720】『東京経済雑誌』60巻1497号に「商科大学問題に就て」掲載	2025
0249	黒田	くろだ	日本		【別巻第4p.609】名未詳、詳細不明	912
0250	黒田 トラ	くろだ とら	日本		【別巻第4p.609】埼玉県の人	911
0251	桑原 啓一	くわばら けいち	日本		【19巻p.647-648】【23巻p.022-023】『東京経済雑誌』24巻576号に「職工条例に関する農商務大臣の諮問」等を掲載	2024
0252	耕硯生	こうけん・せい	日本		【24巻p.249-255】『新小説』第9年3巻(1904.07)に記事「福田会育児院」掲載	3423
0253	合田 万吉	ごうだ※ まんきち	日本		号: 童山、斯文会	3138
0254	河野 孝敬	こうの こうけい	日本		『便利速成計算表』(1912) 編者	967
0255	河野 信治	こうの しんじ	日本		【52巻p.531】『日本糖業発達史』著者	756
0256	五木田 治郎吉	ごきた じろきち※	日本		深川在住、議員、富岡八幡神社修補会会長	972
0257	国藤 昇	こくとう のぼる※	日本		【39巻p.305】東京市養育院巢鴨分院院生	2947
0258	小島 邦重	こじま くにしげ※	日本		愛媛宇和島藩士、第二十銀行、岡本綺堂の岳父	943
0259	児玉 忠善	こじま ただよし	日本		東京高等商業学校卒業、別名: 蘇水	2026
0260	小島 信民	こじま のぶたみ	日本		【別巻第4p.609】神奈川県権参事、のち東京市養育院幹事	942
0261	小島 みねを	こじま みねを※	日本		【44巻p.398】『如水会会報』に洪沢栄一追悼の句を寄せる、名古屋在住	3002
0262	後藤 中	ごとう ※	日本		号: 蘆洲、斯文会	3143
0263	後藤 庄吉郎	ごとう しょうきちろう※	日本		【17巻p.052】東京の米穀問屋、1878年商法会議所入会	952
0264	後藤 富賀美	ごとう ふかみ※	日本	1885～	【55巻p.301-302】漢口日本商業会議所会頭、【55巻p.480】日清汽船会社漢口支店長	3399
0265	小沼 正吉	こぬま しょうきち※	日本		【39巻p.307】東京市養育院巢鴨分院院生	2952
0266	小林 銀三郎	こばやし ぎんざぶろう※	日本	1883～	『伝記資料』編纂当時の資料(大蔵省工願書並御指令写)所蔵者、尾張生、日露戦争従軍(少尉)、愛知県販売購買利用組合連合会専務理事	979
0267	小林 賢蔵	こばやし けんぞう※	日本		【39巻p.304】東京市養育院巢鴨分院院生	2946
0268	小林 杉史	こばやし すぎふみ※	日本		俳人か	3016
0269	小林 天霊	こばやし てんれい※	日本		【43巻p.428】財団法人修養団本部記録係	2028
0270	小林 徳太郎	こばやし とくたろう※	日本		【別巻第4p.609】長門無煙炭礦株式会社関係者か、竜門社社員か	946
0271	小林 寿之	こばやし としゆき※	日本		【39巻p.306】東京市養育院巢鴨分院院生	2949
0272	小松原 健吉	こまつばら けんきち※	日本		【48巻p.094】小松原英太郎(1852-1919)の子息	937
0273	小見波 隆朔	こみなみ りゅうさく※	日本		『株式会社第一銀行』(1930) 編著者	2583
0274	近藤 菊次郎	こんどう きくじろう※	日本		【39巻p.547】マキンレーハイスクール教師、布哇(ハワイ)教師学生見学団長、「近藤菊次郎」が正しい表記と考えられる、神学博士	928
0275	権藤 友貞	ごんどう ともさだ※	日本		『伝記資料』編纂員(1936以降)	949
0276	碎王生	さいおうせい ※	日本		筆名、『竜門雑誌』に執筆	2501
0277	西園寺 猪太郎	さいおんじ いたろう※	日本		【15巻p.492】耕牧舎	1024
0278	斎藤 玄雄	さいとう げんゆう※	日本		【30巻p.845】東京市養育院井之頭学校生徒	2776
0279	斎藤 喜四郎	さいとう きしろう※	日本		【30巻p.847】東京市養育院井之頭学校生徒	2779
0280	斎藤 金一郎	さいとう きんいちろう	日本		第六十八国立銀行取締役	1005
0281	斎藤 孝樹	さいとう たかき	日本		【29巻p.071】1895(明治28)年4月の洪沢篤二の婚姻祝賀に和歌をよせる	3303
0282	斉藤 恒一	さいとう つねいち※	日本	1891～	『伝記資料』編纂当時の資料(洪沢栄一斎藤恒三宛書簡)所蔵者、斎藤恒三(東洋紡社長、1858-1937)の嗣子、東洋紡勤務	1038
0283	斎藤 藤助	さいとう とうすけ※	日本		【14巻p.618】小野善三郎後見	2819
0284	斎藤 操子	さいとう みさこ※	日本		【29巻p.071】1895(明治28)年4月の洪沢篤二の婚姻祝賀に和歌をよせる	3302
0285	斎藤 富	さいとう ゆたか※	日本		号: 松韻	3116
0286	斎藤 良知	さいとう よしとも※	日本		【別巻第4p.610】熊本県士族、内閣印刷局に勤務	1030
0287	斎藤 慶則	さいとう よしのり	日本		【14巻p.220-221】東京大阪往復要信刺、第十三国立銀行関係者	3439
0288	佐伯 惟馨	さえき いけい※	日本		大蔵少書記官	2614
0289	坂井 磊川	さかい らいせん	日本		本名: 坂井又蔵	1042
0290	榊 蘇秀	さかき そしゅう※	日本		俳人か	3018
0291	酒巻 恒雄	さかまき つねお	日本		号: 翠軒、斯文会	3145
0292	坂本 えい子	さかもと えいこ	日本		【29巻p.070】1895(明治28)年4月の洪沢篤二の婚姻祝賀に和歌をよせる	3289
0293	坂本 正雄	さかもと まさお	日本	1892～	『友愛会創立五週年史』(1917) 編者、友愛会機関誌『労働及産業』編者、高知新聞・日本電報通信社・時事新報・東京朝日新聞等歴任	1057
0294	阪本 守太郎	さかもと もりたろう※	日本		【15巻p.108】聯合生糸荷預所	1017
0295	佐口 正男	さぐち まさお※	日本		【39巻p.307】東京市養育院巢鴨分院院生	2951
0296	桜田 助作	さくらだ すけさく※	日本	1867～	【16巻p.696-699】洪沢栄一について談話、東京経済学協会理事、日本銀行調査局監査役兼秘書室調査役	1049
0297	佐々木 信義	ささきのぶよし	日本		『東京廻米問屋組合深川正米市場五十年史』編者	2664

No.	姓名	姓名読み	国籍	生年～没年	プロフィール	_id
0298	佐藤 文	さとう ※	日本		号:有閑、斯文会	3139
0299	佐藤 勘三郎	さとう かんざぶろう	日本	1899～	函館日日新聞社、『函館市誌』編纂	1052
0300	佐藤 庄治	さとう しょうじ	日本		『函館船渠株式会社四十年史』(1937)編者	2668
0301	佐藤 八州	さとう はっしゅう※	日本		【33巻p.026】都新聞社特派員(欧州戦局及政局視察の為)	2034
0302	佐藤 力太郎	さとう りきたろう※	日本		サクラメントバレイ日本人会理事長	997
0303	佐野 金太郎	さの きんたろう※	日本		塚越停春著『可堂先生事蹟』(東京印刷、1936)編集兼発行者	2621
0304	佐野 源司	さの げんじ	日本		仁平富三郎(野田醤油)の言行録『愛の権化』(1921)編著者	1054
0305	佐野 真次郎	さの しんじろう※	日本		滋賀県庁内滋賀県治山協会長、江州日日新聞社々長	1002
0306	沢村 秀	さわむら ひで※	日本		如水会関係、1931年時20歳代	2998
0307	三省	さんせい※	日本		【57巻p.355-360】『竜門雑誌』481号(1928.10)掲載「青淵先生米寿祝賀文藻」に和歌を寄せる、尾沢三省の可能性はある	3334
0308	柿庵	しあん ※	日本		筆名、修養団関係、林平馬(1883～1972)の可能性はある	2515
0309	塩川 啓之助	しおかわ けいのすけ	日本		【01巻p.112-113】藍玉通帳につき談話を寄せる、信州・高地惣兵衛の子、若き渋沢栄一と藍取引時代の交流あり	1128
0310	塩川 藤吉	しおかわ とうきち	日本		『大株五十年史』(大阪株式取引所、1929)の編著者	1130
0311	塩見 平之助	しおみ へいのすけ	日本		家庭学校職員	1059
0312	志賀 朗	しが あきら※	日本		号:翠湖、渋沢栄一米寿に漢詩を寄せる	3085
0313	鹿倉 保雄	しから やすお※	日本		『渋沢栄一伝記資料』編纂者	2562
0314	宍戸 新山	ししど しんざん	日本		『明治大正昭和官録』(大東新聞社、1930)編者	1107
0315	篠崎 篤三	しのざき とくぞう	日本		家庭学校(東京)感化部教師か	2913
0316	篠原 又吉	しのはら またきち※	日本		『第一銀行年表』(1942)編集兼発行人	2584
0317	芝崎 猪根吉	しばさき いねきち※	日本		渋沢栄一の従者・芝崎確次郎(=角次郎)日記簿の所蔵者	1109
0318	柴田 愛蔵	しばた あいぞう	日本		東洋生命保険、1941年時武州銀行専務取締役、1946年時埼玉銀行常任監査役	3455
0319	柴田 敬次郎	しばた けいじろう	日本		救護法関連	1066
0320	柴田 スミ	しばた すみ	日本		【39巻p.303】東京市養育院巢鴨分院院生	2945
0321	柴田 壮之助	しばた そうのすけ	日本		『明治新聞』編輯兼社長	1110
0322	柴田 定次郎	しばた ていじろう※	日本		【30巻p.845】東京市養育院井之頭学校生徒	2777
0323	柴田 松兵衛	しばた まつべえ※	日本		【別巻第4p.611】1874(明治7)年三井三郎助他十七名宛回状における宛先人の一人	1096
0324	芝間 =【D8489】吉	しばま こうきち※	日本		『万延元年第一遣米使節日記』編纂者	2655
0325	渋沢 長康	しぶさわ ながやす	日本		六代目渋沢宗助の長男	1113
0326	渋谷 千尋	しぶや ちひろ※	日本		『如水会々報』(青淵先生追悼号、1931)に追悼文を寄せる	2997
0327	島田 重祐	しまだ しげすけ※	日本		【44巻p.702】日本女子大学校教職員総代	3188
0328	島津 岬	しまづ みさき	日本		【別巻第4p.612】シカゴ日本基督教青年会役員	1086
0329	島原 鉄三	しまばら てつぞう※	日本		【35巻p.018】日米関係委員会あるいは外務省関係か、竜門社社員か	3381
0330	清水 竹子	しみず たけこ※	日本		【29巻p.070】1895(明治28)年4月の渋沢篤二の婚姻祝賀に和歌をよせる	3284
0331	志村 健雄	しむら たけお	日本		【53巻p.385】『玉川唱和集』(1927)に句を寄せる、『三珠樹集』(1911)著者と同一人物か	2771
0332	蠢愚道人	しゅんぐどうじん※	日本		【14巻p.535】『郵便報知新聞』記名記事の筆者。1874(明治7)年に71歳と記載、数えと仮定し1805年生まれ、生年より生年より150余年を経ているため著作権保護期間は満了したと判断	3255
0333	莊田 要	しょうだ かなめ※	日本		別名:翼斎、通称:要二郎、莊田霜溪の長男、台湾総督府検察官、台南・台北の地方院検察官長、弁護士	2745
0334	城陽	じょうよう※	日本		【57巻p.355-360】『竜門雑誌』481号(1928.10)掲載「青淵先生米寿祝賀文藻」に漢詩を寄せる	3321
0335	四郎	しろう※	日本		【57巻p.355-360】『竜門雑誌』481号(1928.10)掲載「青淵先生米寿祝賀文藻」に和歌を寄せる	3332
0336	鬻南逸人	しんなんいつじん ※	日本		筆名、在朝鮮	2500
0337	吹田 久則	すいた ひさのり※	日本		【別巻第4p.612】通称:四郎兵衛、1871(明治4)年通商司権正、出納司権正	1157
0338	菅野 茂	すがの しげる※	日本		号:松籟か	2766
0339	巢鴨生	すがもせい ※	日本		筆名、『東京市養育院月報』に執筆	2503
0340	杉浦 いと子	すぎうら いとこ	日本		【29巻p.071】看護婦の杉浦糸子か、1895(明治28)年4月の渋沢篤二の婚姻祝賀に和歌をよせる	3296
0341	杉浦 梧石	すぎうら ごせき※	日本		【57巻p.355-360】『竜門雑誌』481号(1928.10)掲載「青淵先生米寿祝賀文藻」に漢詩を寄せる	3322
0342	杉浦 善三	すぎうら ぜんぞう	日本	1888?～	『帝劇十年史』(玄文社、1920)著者	1178
0343	杉野 直次	すぎの なおじ※	日本		『吉田嘉市先生小伝』執筆	1143
0344	杉原 佐一郎	すぎはら さいちろう※	日本		【55巻p.302】安東商業会議所会頭、『京城日報』大正12年10月27日4面に「安東取引信託株式会社社長」として名がある	3400
0345	杉本 長重	すぎもと えつじ※	日本		『渋沢栄一伝記資料』編纂者	2556
0346	杉山 勸	すぎやま つとむ※	日本		第二十国立銀行	1139

No.	姓名	姓名読み	国籍	生年～没年	プロフィール	_id
0347	鈴木	すずき	日本		【33巻p.311-312】コレア丸にて鈴木生、【33巻p.308】鈴木特派員、朝日新聞特派員の鈴木文史朗(1890-1951、本名:鈴木文四郎)か	3551
0348	鈴木 熊太郎	すずき くまたらう※	日本		【別巻第4p.613】日報社幹部	1147
0349	鈴木 敬義	すずき けいぎ	日本		『帝国歳計沿革史』編纂	1148
0350	鈴木 文之助	すずき ぶんじゆうのすけ	日本		号:東山、斯文会	3112
0351	鈴木 清四郎	すずき せいしろう※	日本		『二十五年記念工手学校一覽』(1913)編刊者	2666
0352	鈴木 文次郎	すずき ぶんじろう※	日本		【57巻p.355-360】『竜門雑誌』481号(1928.10)掲載「青淵先生米寿祝賀文藻」に和歌を寄せる	3333
0353	鈴木 安武	すずき やすたけ※	日本	1833～	【別巻第4p.613】茨城県信太郡鈴木村の人	1159
0354	鈴木 保兵衛	すずき やすべえ	日本		横浜の貿易商、宮川香山(真葛焼)を援助	2821
0355	鈴木 竜象	すずき りゆうぞう※	日本		【別巻第4p.613】渋沢家の家扶	1160
0356	須永 テイ	すなが てい	日本		柳定八の二女、須永伝蔵夫人	1162
0357	須永 伝左衛門	すなが でんえもん※	日本		【01巻p.427】渋沢栄一の妹に入婿した市郎の父	1135
0358	須永 虎之助	すなが とらのすけ※	日本		【01巻p.427】長州出征関係	1134
0359	砂田 実	すなだ みのる※	日本		同名異人あり	1179
0360	税田谷 五郎	ぜいたや ごろう	日本		朝鮮総督府技師	2049
0361	瀬尾 時憲	せお ときのり※	日本		【51巻p.339-341】火災保険善後二関スル諸意見「見舞金支出二関スル関東案ト関西案トノ比較」、東邦火災保険会社専務	3456
0362	関 こよ	せき こよ	日本		【別巻第8p.319-320】元渋沢家に仕える、関直之(魚介養殖(株)、1925年没)の妻、昭和8年の談話収録時は関比企郎家(関直之の嗣子)宅に在住	3580
0363	関根 斉一	せきね せいいち	日本		【14巻p.445-446】日露協会主事、渋沢栄一に関して談話を残す	1189
0364	瀬田 鱈一	せた しゅういち※	日本		東京市市会議員(1933年3月板橋区選出)	2904
0365	ZZ生	ぜつとぜつとせい	日本		【47巻p.268】『文明大観』(大日本文明協会編、1924)第5冊に「日米問題研究会の記(七月二十日大隈侯主催にて丸の内工業倶楽部に開かる)」執筆	2879
0366	浅水	せんすい※	日本		【57巻p.355-360】『竜門雑誌』481号(1928.10)掲載「青淵先生米寿祝賀文藻」に和歌を寄せる	3345
0367	曾我 彦右衛門	そが ひこえもん※	日本		【38巻p.366】静岡県賀茂郡浜崎村長、タウンゼンド・ハリス記念碑除幕式において謝辞	1206
0368	曾根 研三	そね けんぞう	日本		『湊川神社境域改修御造営誌』(1936)、『鰐淵寺文書の研究』(1963)ほか著	1207
0369	巽洲 閑人	そんしゅうかんじん ※	日本		筆名、瓦斯閑連	2497
0370	高井 光太郎	たかい こうたらう	日本		『大日本国立銀行集覧』(浜本明昇堂、1879)編者	1263
0371	高木 浅之助	たかぎ あさのすけ※	日本		協調会	1221
0372	高木 富五郎	たかぎ とみごろう	日本		中外商業新報特派員、号:冷夢庵	2576
0373	高草木 重敬	たかくさぎ しげのり※	日本		号:大弁か	2762
0374	高島 末吉	たかしま すえきち	日本		『麴町の状勢』(1926)編刊者	1264
0375	高瀬 魁介	たかせ かいすけ	日本	1881～	『渋沢男爵最近実業談』(国光社、1903)編者	1265
0376	高田 仙治	たかだ せんじ※	日本		【41巻p.492】埼玉県大里郡八基公民学校校長、八基村立青淵図書館長	1216
0377	高田 博	たかだ ひろし※	日本		【30巻p.295】東京市養育院巢鴨分院院生	2925
0378	高塚 幾次郎	たかつか いくじろう※	日本		【41巻p.510】埼玉県教育会長	2710
0379	高梨 慶三郎	たかなし けいざぶろう※	日本	1873～	【48巻p.655】【48巻p.660】渋沢栄一に関して談話を残す、財団法人報効会幹事、国華徴兵保険専務か	1270
0380	高根沢 正三郎	たかねざわ しょうざぶろう※	日本		【39巻p.308】東京市養育院巢鴨分院院生	2953
0381	高野 多助	たかの たすけ※	日本		【48巻p.407-408】警視庁消防部長	3463
0382	敬則	たかのり※	日本		【57巻p.355-360】『竜門雑誌』481号(1928.10)掲載「青淵先生米寿祝賀文藻」に和歌を寄せる(当時80歳)	3326
0383	高橋 重治	たかはし しげはる	日本	1892～	『青淵回顧録』編者	1208
0384	高橋 至誠	たかはし しせい※	日本		高橋徳三郎あるいは高橋又治か	2665
0385	高橋 善十郎	たかはし ぜんじゅうろう※	日本		『伝記資料』編纂員(1936以降)	1210
0386	高橋 行恭	たかはし ゆきやす※	日本		竜門社関係者か	3050
0387	高林 理	たかばやし おさむ※	日本		斯文会	3146
0388	高安 亀次郎	たかやす かめじろう	日本	1867～	東京勸業博覧会(1907)の概況報告『産業工芸審査全書』(興道館本部、1908)編者	1273
0389	滝 台水	たき たいすい	日本	1874～	【15巻p.400】『常磐炭業の前途に就て』著者、『台水漫筆』(台水堂、1897)著者の滝興治(1874-?)か	2570
0390	滝本 為三	たきもと ためぞう※	日本		1924(大正13)年頃サンフランシスコ在米日本人会書記長	1227
0391	田口 磯右衛門	たぐち いそえもん※	日本		【01巻p.131-132】布染屋、渋沢栄一に関しての談話を残す	1277
0392	田口 忠蔵	たぐち ちゅうぞう※	日本		【50巻p.381】株式会社中井銀行常務取締役	2733
0393	竹内 喜太郎	たけうち きたらう※	日本		【47巻p.484-485】伝教大師絵巻物副本頒布趣意書、大日本印刷株式会社所属か	3479
0394	竹内 鉄太郎	たけうち てつたらう※	日本		【別巻第4p.615】三重県の人	1259
0395	武田 円治	たけだ えんじ	日本		ポートランド領事	1245
0396	竹原 友三郎	たけはら ゆうざぶろう※	日本		大阪の株式仲買人、大阪国技館社長、関西土地株式会社・帝国信託株式会社に関与	2057
0397	田島 準一郎	たじま じゅんいちろう※	日本		米国在住	1242
0398	忠康	ただやす※	日本		【57巻p.355-360】『竜門雑誌』481号(1928.10)掲載「青淵先生米寿祝賀文藻」に和歌を寄せる	3336

No.	姓名	姓名読み	国籍	生年～没年	プロフィール	_id
0399	橋 米次郎	たちばな よねじろう	日本		号:詩竹・有鄰、『勤王百絶』著者	3128
0400	伊達 宗康	だて むねやす※	日本		【44巻p.397】伊達宗泰か	2999
0401	館脇 ます子	たてわき ますこ	日本		【29巻p.070】1895(明治28)年4月の渋沢篤二の婚姻祝賀に和歌をよせる	3292
0402	田中 一馬	たなか かずま	日本	1878～	京都商工株式会社常務取締役	1282
0403	田中 清	たなか きよし	日本		別名:田中清子	1284
0404	田中 晴川	たなか せいせん	日本		【46巻p.676】婦一協会	1238
0405	田中 省三	たなか せいぞう※	日本		【57巻p.564-570】『(東洋生命保険株式会社)社報』11号に「渋沢男爵・尾高社長一行飯能遊覧随記」掲載、日本汽船株式会社発起人(大坂市在住)、神戸海上運送火災保険株式会社副社長	2059
0406	田中 長兵衛	たなか ちょうべえ	日本		【30巻p.847】東京市養育院井之頭学校生徒、同名異人の実業家(製鉄、1834-1901)あり	2780
0407	田中 朝吉	たなか ともきち※	日本	1891～	『原敬全集』(原敬全集刊行会、1929)、東京日日新聞、やまと新聞社副社長	1285
0408	田中 久尾子	たなか ひさおこ※	日本		【29巻p.071】1895(明治28)年4月の渋沢篤二の婚姻祝賀に和歌をよせる	3299
0409	田辺 三之丞	たなべ さんのじょう	日本		『布哇学生母国見学団記念誌』編纂	1243
0410	田辺 武雄	たなべ たけお※	日本		【39巻p.486-489】1927年布哇(ハワイ)学生母国見学団写真師兼監督	2063
0411	谷沢 一	たにざわ はじめ※	日本		『伝記資料』編纂当時の資料(『石河正竜日記』)所蔵者	1288
0412	谷村 伊八郎	たにむら いはちろう	日本		号:釣雪、斯文会	3141
0413	種田 誠一	たねだ せいいち	日本		【別巻第4p.616】政明の弟、第一国立銀行より米国留学、第三十三国立銀行支配人、東京馬車鉄道を創立	1267
0414	玉垣 徳蔵	たまがき とくぞう※	日本		【52巻p.285】紡績聯合会事務局、大日本紡績聯合会ボンベイ出張所、綿花関連、別名:T.T生	2052
0415	玉川 直道	たまがわ なおみち※	日本		【52巻p.563-564】日本陶料株式会社取締役、渋沢栄一に関する談話をのこす	1290
0416	田村 彦工門	たむら ひこえもん※	日本		【30巻p.845】東京市養育院井之頭学校生徒	2774
0417	俵田 武彦	たわらだ たけひこ※	日本		『伝記資料』編纂当時の資料所蔵者、全国セメント労働組合協議会委員長	1292
0418	丹治 直正	たんじ なおまさ※	日本		【14巻p.601】熊谷県下平民、『東京日日新聞』第1175号(明治8年11月13日付)に「蚕種新策」記事掲載	3261
0419	智斎	ちさい ※	日本		【26巻p.132】『東京経済雑誌』第23巻第568号(1890(明治24)年4月)掲載「竜門社春季総集會」筆者、筆名	2507
0420	知水	ちすい※	日本		【57巻p.355-360】『竜門雑誌』481号(1928.10)掲載「青淵先生米寿祝賀文藻」に和歌を寄せる	3343
0421	直林隠士親	ちよくりん・いんし※	日本		【57巻p.355-360】『竜門雑誌』481号(1928.10)掲載「青淵先生米寿祝賀文藻」に和歌を寄せる	3341
0422	塚田 ヨシ	つかだ よし※	日本		【30巻p.302】東京市養育院巢鴨分院院生	2938
0423	津軽 りき子	つがる りきこ	日本	1875～	【29巻p.070】理喜子、津軽承昭の娘、津軽雅雄(細川行雅)の妻、1895(明治28)年4月の渋沢篤二の婚姻祝賀に和歌をよせる	3278
0424	(津軽家侍女)ます子	つがるけいじよますこ	日本		【29巻p.070】1895(明治28)年4月の渋沢篤二の婚姻祝賀に和歌をよせる	3287
0425	辻 友親	つじ ともちか※	日本		東洋生命保険会社募集課長	2069
0426	辻内 新太郎	つじうち しんたろう	日本		【45巻p.099-101】昭和女子大設立計画趣意書	3471
0427	津田 東	つだ つかね※	日本		第一国立銀行役員、育英舎(西周の塾)で山辺丈夫の同窓、卒業後渋沢の事業に参画	2889
0428	土屋 宗達	つちや そうたつ	日本		『清水町五十年史』(1953)、『日高村五拾年史』(1956)編纂	2642
0429	角田 清八郎	つのだ きよはちろう※	日本		旧名:小林清八郎、『鴻爪録』著者	2768
0430	角田 千枝子	つのだ ちえこ※	日本		【29巻p.070】角田竹冷の類縁か、浦四三子か1895(明治28)年4月の渋沢篤二の婚姻祝賀に和歌をよせる	3286
0431	角田 四三子	つのだ よみこ※	日本	1880～	【29巻p.070】角田竹冷の類縁か、浦四三子か、1895(明治28)年4月の渋沢篤二の婚姻祝賀に和歌をよせる	3285
0432	妻木 努	つまき つとむ	日本		静岡藩少参事	2958
0433	鶴 光美	つる みつよし	日本		【29巻p.070】1895(明治28)年4月の渋沢篤二の婚姻祝賀に和歌をよせる	3280
0434	鶴岡 伊作	つるおか いさく※	日本	1869～	【25巻p.612-613】渋沢栄一についての談話をのこす、東洋経済新報社、専修大学理事	1311
0435	貞助	ていすけ※	日本		【57巻p.355-360】『竜門雑誌』481号(1928.10)掲載「青淵先生米寿祝賀文藻」に和歌を寄せる	3329
0436	T生	ていせい	日本		【46巻p.098-099】『興讓会報』24号(1928.01)に、「興讓会報東京支部会の記 山下館長を迎へて」執筆	3553
0437	汀雄	ていゆう※	日本		【56巻p.238-239】『中外商業新報』11351号(1917年11月9日)等に「東北巡記:振興会企画視察」連載	2111
0438	手塚 弥右衛門	てづか やえもん※	日本		【別巻第4p.616】長野県小県郡川辺村神畑出身、幕末～維新ころ紺屋営業、渋沢栄一在郷当時の取引先、弥右衛門は手塚家当主が襲名する名	1313
0439	出羅原	でらばら ※	日本		筆名、『東京日々新聞』に執筆	2512
0440	寺部 鉄治	てらべ てつじ	日本		『銀行発達史』(森野書房、1953)筆者	2966
0441	輝子	てるこ※	日本		【57巻p.355-360】『竜門雑誌』481号(1928.10)掲載「青淵先生米寿祝賀文藻」に和歌を寄せる	3331
0442	東林子	とうりんし※	日本		【16巻p.074-077】『中外商業新報』4898号に「漢城飛信(二)」掲載	2099
0443	遠武 智正	とのおたけ ともまさ※	日本		【45巻p.102-103】昭和女子大学書類	3472
0444	徳永 勲美	とくなが いさみ	日本		『韓国総覧』(博文館、1907)著者、農商務省商工局員か	1345
0445	轟木 長	とどろき ちよう	日本		『維新以後蚕種製造取締沿革』著者	1318
0446	富田 健助	とみた けんすけ※	日本		【45巻p.539-543】二松義会創立委員、【53巻p.386】高知高等学校講師、号:荒溪か	2772

No.	姓名	姓名読み	国籍	生年～没年	プロフィール	_id
0447	内藤 政良	ないとう まさよし※	日本		【53巻p.384】二松学舎専門学校教授(1928年開講直後退職)、号:摩山か、『玉川唱和集』(1927)に漢詩を寄せる	2767
0448	中井 新右門	なかい しんうもん	日本		【50巻p.382】株式会社中井銀行頭取	2734
0449	中柄 正一	なかえ しょういち	日本		『日露戦後株界活躍史』著者	1366
0450	中島 司	なかじま つかさ	日本	1885～	【54巻p.438】中央朝鮮協会主事、京城日報経済部長、『富田儀作伝』(1936)著者	1399
0451	永田 信平	ながた しんぺい※	日本		【15巻p.566】十勝開墾株式会社社会計係のち熊牛郵便局長	1400
0452	永田生	ながたせい ※	日本		筆名、『中外商業新報』の記者か	2494
0453	中野 重彦	なかの しげひこ※	日本		『渋沢栄一伝記資料』編纂者	2555
0454	中野 時之	なかの ときゆき※	日本	1899～	【46巻p.060】渋沢事務所職員、渋沢同族会社員	1367
0455	中橋 和之	なかはし かずゆき	日本		【10巻p.239】泉州紡績会社取締役、【11巻p.181-188】日本精糖株式会社設立発起人、『金銀貨幣ノ取引公許ノ沿革概略』(1882)著者	2076
0456	中村 浅治郎	なかむら あさじろう※	日本		号:蛭堂、斯文会	3135
0457	中村 壮太郎	なかむら そうたろう	日本		【55巻p.655-656】雨夜譚会編「青淵先生関係会社調」に「談話渋沢子爵と日本移民協会」を寄せる、日本移民協会幹事	3452
0458	中山 広岳	なかやま こうがく※	日本		【57巻p.355-360】『竜門雑誌』481号(1928.10)掲載「青淵先生米寿祝賀文藻」に孟子の句をかく	3348
0459	中山 督	なかやま とく※	日本		『五十年史』(北海道炭礦汽船、1939)編者、1917年北海道炭礦汽船鉱夫係として入社	2669
0460	中山 竜川	なかやま りょうせん	日本		『時代思潮と現社会』(開文館、1914)著者	1411
0461	梨本 彦八	なしもと ひこはち※	日本		『神戸高等商業学校開校二十周年:記念講演及論文集』(1924)編者	1413
0462	並木 新作	なみき しんさく	日本	1885～	【45巻p.290】奈良小学校、八基尋常高等小学校校長か	1380
0463	難波 孝夫	なんば たかお※	日本		【13巻p.340-348】『竜門雑誌』546号(1934)に「兜町縁起考(一)」掲載	2079
0464	二井 敬三	にい けいぞう※	日本		【30巻p.287】東京市養育院巣鴨分院主務	2922
0465	西河 勇	にしかわ いさみ	日本	1919～	【37巻p.429】Nishikawa, James Isami、訪日時の待遇につき渋沢栄一に礼状を送る、1926年ホノルル在住	2817
0466	西川 喜一	にしかわ きいち	日本		『長江航運と流域の富源』(日本堂書店、1925)著者、商工省貿易通信員か	1432
0467	西川 光	にしかわ ひかる※	日本		【41巻p.092】『斯文』第12編第4号(1930.02)に、徳川喜久子(慶久の娘)の高松宮宣仁親王との婚姻を祝い奉賀の漢詩をおくる	3564
0468	西河 竜治	にしかわ りゅうじ※	日本	1877～	【45巻p.046-047】財団法人東京女学館副館長	1431
0469	西田 ひさ	にしだ ひさ※	日本		【30巻p.296】東京市養育院巣鴨分院院生	2927
0470	西原 俊二	にしはら しゅんじ※	日本		『渋沢栄一伝記資料』編纂者	2557
0471	西原 雄次郎	にしはら ゆうじろう	日本	1884～	『藤山雷太伝』ほか著者	1418
0472	西村 庸右衛門	にしむら とうえもん※	日本		【14巻p.464】小野組系方、渋沢商店等	1422
0473	西脇 玉峰	にしわき ぎよくほう※	日本		別表記:玉峯、別名:秋水か、大東文化学院第一期生か	3081
0474	新田 真葛	にった まくず※	日本		俳人か	3017
0475	丹羽 成一	には せいいち	日本	1889～	【39巻p.749】桜府平原キリスト教聯盟牧師会、米国加州フロリン	1424
0476	丹羽 平馬	にわ へいま	日本		『棉花輸入関税免除請願ノ理由書・綿糸輸出関税免除請願ノ理由書』(1892)編刊者	1438
0477	野崎 安太郎	のざき やすたろう※	日本		号:晏斎、斯文会、掛川中学教授、松崎謙堂の事績を調査	3079
0478	野中 峽陽	のなか きょう※	日本		【29巻p.281】『竜門雑誌』164号に「奉賀青淵先生授爵並還暦次景陽詞宗芳韻」掲載	2084
0479	野間 菊松	のま きくまつ※	日本		渋沢栄一米寿に漢詩を寄せる	3076
0480	野村 重治	のむら しげはる※	日本		号:玩古、奈良帝室博物館長・京都帝室博物館長	3102
0481	野村 礼之助	のむら れいのすけ※	日本		【49巻p.005-006】雨夜譚会編「青淵先生関係会社調」に談話「財団法人中央乃木会」を寄せる、中央乃木会書記	3464
0482	野本 太吉	のもと たきち※	日本		【14巻p.576】新潟県下大川組頭取、蚕種製造組合条例並蚕種製造組合会議局関係	1451
0483	橋本 蔵	はしもと ※	日本		【41巻p.092】『斯文』第12編第4号(1930.02)に、徳川喜久子(慶久の娘)の高松宮宣仁親王との婚姻を祝い奉賀の漢詩をおくる	3567
0484	橋本 義助	はしもと ぎすけ※	日本	1892～	【42巻p.017】弁護士、上野寛永寺地代値上げ問題関係	1463
0485	橋本 成文	はしもと しげぶみ	日本		『日本漢詩の精神と釈義』著者	3136
0486	橋本 正人	はしもと まさと※	日本		【10巻p.652】【別巻第4p.620】彦根出身、大蔵省本局	1494
0487	畑 弥右衛門	はた やえもん※	日本		【53巻p.355】田園都市株式会社創立唱道者	1477
0488	畑山 恒馬	はたやま こうま※	日本		【24巻p.590】『風俗画報』176号に「北海道の水害」掲載、ほか同誌に多数記事掲載	2087
0489	蜂須賀 幾次郎	はちすか いくじろう※	日本		初期の国勢調査の編集に関わるか(『列国国勢要覧:昭和11年』等)	2090
0490	服部 英雄	はっとり ひでお※	日本		『三重県史』著者	1485
0491	花沢	はなざわ	日本		ジャパン・タイムス紙上に論文掲載	2801
0492	羽田 藤	はねだ ふじ※	日本		号:矩軒、渋沢栄一米寿に漢詩を寄せる	3096
0493	羽場 順承	はば じゅんしょう	日本		【49巻p.343】玉川碑関係、三重県出身士族	1458
0494	馬場 禄郎	ばば ろくろう	日本		別名:馬場鉄中	1515
0495	浜 隆	はま たかし※	日本		号:白洲か	2761
0496	浜 政弘	はま まさひろ	日本		【別巻第4p.621】北越鉄道会社創立に関与、取締役	1496
0497	浜口 録之助	はまぐち ろくのすけ※	日本		【53巻p.391】田園都市株式会社監査役	1481
0498	浜田 徳太郎	はまだ とくたろう※	日本	1883～	『大日本麦酒株式会社三十年史』(大日本麦酒、1936)編者	1482
0499	早川 秋一	はやかわ しゅういち※	日本		【30巻p.283】東京市養育院監護課長、王子区長	2918
0500	早坂 順夫	はやさか のぶお※	日本		【30巻p.302】東京市養育院巣鴨分院院生	2941

No.	姓名	姓名読み	国籍	生年～没年	プロフィール	_id
0501	林 富平	はやし とみへい	日本		『欧米視察案内』(米国実業視察団、1920) 編著者	1518
0502	林 直方	はやし なおかた※	日本		号: 南村か	2747
0503	速水 紋	はやみ もん※	日本		号: 西水か	2754
0504	原 稜威雄	はらいずお	日本		お茶の水大学経済学	1520
0505	原 忠義	はら ただよし※	日本		【30巻p.296】東京市養育院巢鴨分院院生	2928
0506	原田 石四郎	はらだ いしろう	日本		染織関係	1469
0507	原田 登	はらだ のぼる	日本		『電気事業五十年史』(電気タイムス社、1922) 著刊者	1522
0508	比嘉 祐一郎	ひか ゆういちろう※	日本		『渋沢栄一伝記資料』(岩波書店、1944) 編纂者	2548
0509	東 履吉	ひがし りきち	日本		【41巻p.256-257】『陽明学』70号に「道徳的実業家」掲載	2098
0510	疋田 久次郎	ひきた きゆうじろう※	日本		『損害保険研究』3巻4号、4巻1号に「我国火災保険会社の沿革」(其一)(其二)掲載	2101
0511	引地 寅次郎	ひきち とらじろう	日本		『商業会議所法』(宇都宮出版部、1913) 著者、別名: 虎次郎・虎治郎・寅治郎	1540
0512	肥後 孫左衛門	ひご まござえもん※	日本		【別巻第4p.622】兵庫造船所の払い下げを受けた鹿児島の実業家か	1541
0513	日高 丙子郎	ひだか へいごろう※	日本	1877～	【31巻p.772】光明会(間島)主催者、巻岐『雪州新聞』社主	1531
0514	日比野 清作	ひびの せいさく※	日本		【01巻p.600】幕府勘定方	1546
0515	平池 玄四郎	ひらいけ げんしろう※	日本		【05巻p.530】第三十二銀行支配人、摂善会・東京銀行集会所関連	1538
0516	平岡 純造	ひらおか じゅんぞう※	日本		【別巻第4p.622】平岡四郎か	1542
0517	平岡 四郎	ひらおか しろう※	日本		【別巻第4p.622】貴賓会を経て東洋汽船社員	1539
0518	平賀 義典	ひらが よしのり	日本	1891～	【別巻第4p.622】東京株式取引所監査役、玉川工業取締役	1534
0519	平川 溍山	ひらかわ はいざん※	日本		俳人か	3007
0520	平田 雅彦	ひらた まさひこ※	日本		【54巻p.202】『竜門雑誌』600号に「青淵子爵の思出」掲載、渋沢栄一葬儀の際に棺を捧持	2104
0521	平野 直文	ひらの なおふみ	日本		号: 象軒	3074
0522	平本 他敬理	ひらもと ※	日本		斯文会	3142
0523	寶 清光	びん せいこう※	日本		【27巻p.618-619】『東京日々新聞』820号(1874年10月9日)に「会議所ノ説」掲載	2102
0524	班岳道人	ふがくどうじん※	日本		【14巻p.533】信州水内郡野尻駅ノ西北二住ム班岳道人、『東京日々新聞』841号(1874.11.02)に投書	3317
0525	深沢 甲子男	ふかさわ かねお	日本		『国際知識』10巻5号に「印度綿布関税の引上」掲載	2105
0526	府川 久宗	ふかわ ひさむね	日本	1872～	【44巻p.351-399】『如水会々報』(青淵先生追悼号、1931.12)に「偉人渋沢子爵は商業教育の大恩人」掲載、徳田商会取締役か	3493
0527	福井 常静	ふくい じょうせい※	日本		友玉園製陶所	3535
0528	福沢 定興	ふくざわ さだおき※	日本		号: 廻瀾か	2751
0529	福島 嘉重	ふくしま よししげ※	日本		【49巻p.572-573】『埼玉県人会会報』23号に「在りし日の渋沢会長を偲ぶ」掲載、埼玉県人会幹事	2110
0530	福田 覚明	ふくだ かくめい※	日本		号: 晴岳(晴嶽)、渋沢栄一米寿に漢詩を寄せる	3073
0531	福田 太一	ふくだ たいち※	日本		【09巻p.607-609】『東京経済雑誌』53巻1332号に「鉄道国有法案に就て」掲載	2109
0532	福田 美津	ふくだ みつ※	日本		【39巻p.549】布哇(ハワイ)教師学生見学団	1571
0533	覆面冠者	ふくめんかじゃ	日本		【51巻p.561-563】『運送店合同問題の解剖』(運送研究社、1926) 著者	1595
0534	藤 愿	ふじ すなお※	日本		斯文会	3120
0535	藤井	ふじい	日本		【40巻p.277-278】渋沢栄一宛電報(1923年9月)発信者、名未詳(SuiあるいはSieか)、ロサンゼルス在住	1559
0536	藤井 清司	ふじい せいじ	日本		同名異人あり	1586
0537	藤井 高明	ふじい たかあき※	日本		【57巻p.355-360】『竜門雑誌』481号(1928.10)掲載「青淵先生米寿祝賀文藻」に漢詩を寄せる	3347
0538	藤崎 清	ふじさき きよし※	日本		【30巻p.845】東京市養育院井之頭学校生徒	2773
0539	布施 金次郎	ふせ きんじろう※	日本		【38巻p.545】ヴィリオン神父記念胸像建設会	1567
0540	不染	ふせん ※	日本		筆名、『太陽』に奠都祝賀会関連記事を執筆	2508
0541	船戸 熊吉	ふなと くまきち※	日本		【49巻p.570-571】埼玉県人会会員、槐舟学人、『埼玉県人会会報』23号に渋沢栄一追悼の詩を揮毫	3470
0542	古庄 豊	ふるしょう ゆたか	日本		『井上角五郎君略伝』(井上角五郎君略伝、1919) 編者	1592
0543	北条 殿山	ほうじょう だんざん※	日本		渋沢栄一米寿に漢詩を寄せる	3084
0544	星川 清成	ほしかわ きよなり	日本		号: 乗槎、斯文会	3132
0545	保泉 茂	ほづみ しげる※	日本		【45巻p.290】八基小学校長	1600
0546	堀 竜雄	ほり たつお※	日本		【39巻p.762】南加日本人商業会議所書記長	1607
0547	堀 文次	ほり ぶんじ※	日本	1904～	【30巻p.293】東京市養育院編輯員、戦後石神井学園長、萩山実務学校長	2921
0548	本多 虎雄	ほんだ とらお※	日本		【38巻p.203-204】大坂・聖バルナバ病院事務長、渋沢栄一についての談話を寄せる	1621
0549	本田 嘉種	ほんだ よしたね※	日本	1864～	【41巻p.092】『斯文』第12編第4号(1930.02)に、徳川喜久子(慶久の娘)の高松宮宣仁親王との婚姻を祝い奉賀の漢詩をおくる、第五高等学校教授、茨城師範学校長、台湾総督府国語学校教授	3563
0550	前嶋 重	まえじま しげ※	日本		【01巻p.484-485】1867年フランスへ向かう渋沢栄一へ書簡を送る	2596
0551	前田 昇	まえだ のぼる※	日本		【42巻p.073】朝鮮仏教団関係、朝鮮総督府警務部長、陸軍憲兵大佐、陸軍少将・朝鮮憲兵隊司令官	1643
0552	前野 久米	まえの きゆうべい※	日本		【別巻第4p.624】旧東京鉄道組合、海上保険開設決議の席に山内豊範の代理として出席	1652
0553	前野 真太郎	まえの しんたろう※	日本		【14巻p.290-292】『銀行雑誌』7号に「銀行検査官報告書撮要」掲載、検査官八等属のち川越第八十五国立銀行	2122
0554	槇 忠一郎	まき ちゅういちろう	日本		【41巻p.121】聖堂復興期成会理事	1650
0555	牧野 至誠	まきの しせい	日本		【44巻p.140】聖勅明道会教化勸進	2689

No.	姓名	姓名読み	国籍	生年～没年	プロフィール	_id
0556	正俊	まさとし※	日本		【57巻p.355-360】『竜門雑誌』481号(1928.10)掲載「青淵先生米寿祝賀文藻」に和歌を寄せる	3338
0557	馬杉 虔	ますぎ けん※	日本		号:台陽、『雲外余彩』著者	3129
0558	増田 多郎	ますだ たろう※	日本		【29巻p.070】1895(明治28)年4月の渋沢篤二の婚姻祝賀に和歌をよせる	3282
0559	又木 元衛	またきもとえ※	日本		大阪商工会議所、第五銀行関係者か	2887
0560	町田 長作	まちだ ちょうさく※	日本		『朝鮮之金鉱』(京城・黄金印刷所、1915)編者	1674
0561	町田 眊鴨	まちだ もうおう※	日本		【57巻p.355-360】『竜門雑誌』481号(1928.10)掲載「青淵先生米寿祝賀文藻」に漢詩を寄せる	3320
0562	松井 清彬	まつい せいひん※	日本		渋沢栄一米寿に漢詩を寄せる	3092
0563	松浦 寅三郎	まつうら とらさぶろう	日本		【41巻p.092】『斯文』第12編第4号(1930.02)に、徳川喜久子(慶久の娘)の高松宮宣仁親王との婚姻を祝い奉賀の漢詩をおくる	3555
0564	松沢 光茂	まつざわ みつしげ※	日本		【33巻p.477】日本基督教青年会理事	1631
0565	松平 孝	まつだいら たかし※	日本		『伝記資料』編纂員(1936以降)	1633
0566	松永 弘	まつなが ひろし※	日本		【30巻p.301】東京市養育院巣鴨分院院生	2937
0567	松原 曠	まつばら こう	日本		『孟買棉花回漕事情』(大日本棉系紡績同業連合会、1901)編者	2675
0568	松見 大八	まつみ だいはち※	日本		【別巻第4p.625】シアトル日本人会、シアトル熊本県人会初代会長	1629
0569	松本 勝利	まつもと かつとし※	日本		【30巻p.839-841】井之頭学校生徒、「院長さんに招かれた喜びの一日」尋五 松本勝利(14歳)	3519
0570	松本 鎌吉	まつもと けんきち※	日本		俳人か	3012
0571	松本 幸	まつもと こう※	日本		【31巻p.665】帝国公道会幹事	2695
0572	松本 清助	まつもと せいすけ※	日本	1849～	【別巻第4p.625】広島県佐々木忠兵衛の長男、松本万兵衛養子、芸備銀行頭取・広島銀行取締役・広島呉電力社長等	1641
0573	松本 常蔵	まつもと つねぞう※	日本		【別巻第4p.625】第一国立銀行創業当時支配人	1640
0574	松本 徳次郎	まつもと とくじろう※	日本		【別巻第8p.501】横浜の茶商	1667
0575	松本 万兵衛	まつもと まんべい※	日本		【別巻第4p.625】松本清助(1849)の養父	1659
0576	繭山 桑者	まゆやま そうじゃ※	日本		【14巻p.536】『郵便報知新聞』記名記事の筆者。本名不詳。記事が掲載された1874(明治7)年より150余年を経ているため著作権保護期間は満了したと判断	3256
0577	丸田 亀太郎	まるた かめたろう※	日本		修養団長岡支部	2118
0578	丸山 信二	まるやま しんじ	日本		【37巻p.422】日系米国市民協会委員、日布時事英文記者、Pan-Pacific Union関係	1625
0579	三浦 豊二	みうら とよじ	日本	1865～	『大沢善助翁』(大沢幸助翁功績記念会、1929)編者	1724
0580	三浦 半兵衛	みうら はんべえ	日本		岩手県東磐井郡在住者か	1700
0581	三木 作次郎	みき さくじろう	日本		『偉人和田豊治翁』(1925)著刊者、中津村助役	1726
0582	三木 為次郎	みき ためじろう※	日本	1878～	号:為堂、渋沢栄一米寿に漢詩を寄せる	3086
0583	三木 安三郎	みき やすさぶろう※	日本		【別巻第4p.626】第一国立銀行員京都支店長(1879)	1705
0584	三沢 助次郎	みさわ すけじろう	日本		号:雪齋、渋沢栄一米寿に漢詩を寄せる	3100
0585	三島 美代子	みしま みよこ※	日本		【別巻第4p.626】三島毅の娘	1713
0586	瑞舎 伊津枝	みずや いつえ※	日本		『団々珍聞』69号(1878年7月13日)に狂句掲載	2131
0587	溝口 伝三	みぞぐち でんぞう	日本		織田完之著『印旛沼経緯記。内編』(金原明善、1893)編纂者	2659
0588	三田 とよ子	みた とよこ※	日本		【30巻p.301】東京市養育院巣鴨分院院生	2934
0589	三谷 仲之助	みたになかのすけ	日本		【41巻p.228】陽明全書講読会	1702
0590	三井 光三郎	みつい こうざぶろう	日本		『愛国婦人会史』(愛国婦人会史発行所、1913)編著	1732
0591	光藤 礼子	みつふじ れいこ※	日本		日本女子大学校学生、ミシガン大学に留学	1697
0592	緑川 幸則	みどりかわ ゆきのり	日本		号:春浦、『漢文講義』など著	3131
0593	皆川 ノブ子	みながわ のぶこ	日本		【別巻第4p.626】渋沢栄一夫人兼子の妹、皆川四郎に嫁す	1717
0594	源 保寿	みなもと やすとし※	日本		『同方会誌』24号に「偕行社に於ける[徳川慶喜授爵]祝賀会当日の記」掲載、同方会会員	2127
0595	宮 喜八	みや きはち※	日本		【別巻第4p.627】青森県三本木・渋沢農場勤務	1692
0596	宮内 佐一	みやうち さいち※	日本		【30巻p.845】東京市養育院井之頭学校生徒	2778
0597	三宅 武彦	みやけ たけひこ※	日本		【41巻p.092】『斯文』第12編第4号(1930.02)に、徳川喜久子(慶久の娘)の高松宮宣仁親王との婚姻を祝い奉賀の漢詩をおくる、大庭郡長・勝北郡長をつとめた三宅武彦(1852-1942)か	3569
0598	宮沢 藤五郎	みやざわ とうごろう※	日本		【15巻p.605-606】十勝開墾合資会社関係として談話を寄せる。『帯広市町内会のあゆみ』(帯広市町内会連絡協議会、1982.4)に、親和町内会三代目会長として「(故)宮沢藤五郎」とあるため、1982年までに逝去	2125
0599	宮村 朔三	みやむら さくぞう	日本	1851～	【10巻p.691-698】自筆「宮村朔三自伝」掲載、北海道製麻株式会社	1738
0600	三輪 修三	みわ しゅうぞう	日本		【別巻第4p.627】公爵徳川慶久家家令	1721
0601	三輪 振次郎	みわ しんじろう	日本		第十五銀行、【05巻p.646-647】『東京経済雑誌』第15号「祝善会第廿七回録事」に「銀行営業向ノ意見」収載	3512
0602	向井 小右衛門	むかい こえもん※	日本		【別巻第4p.627】第一銀行勘定方、大蔵省出納掛	1747
0603	村山 袖浦	むらやま しゅうほ※	日本		渋沢栄一叙爵に漢詩を寄せる	3061
0604	室井 信道	むろい のぶみち※	日本	1879～	室井家第9代、朝鮮土地改良株式会社秘書役兼監査役、榑原家・修道館関係	1753
0605	明竹	めいちく※	日本		【57巻p.355-360】『竜門雑誌』481号(1928.10)掲載「青淵先生米寿祝賀文藻」に和歌を寄せる	3346
0606	毛利 治六	もうり はるろく※	日本		【15巻p.482】聯成社、茶園関係	1770
0607	茂出木 源太郎	もてぎ げんたろう	日本		『大谷嘉兵衛翁伝』(大谷嘉兵衛翁頌徳會、1931)編者	1779

No.	姓名	姓名読み	国籍	生年～没年	プロフィール	_id
0608	本谷 久吾	もとや きゆうご※	日本		【44巻p.521-522】1928年、渋沢栄一に当てて東京工業専修学校休校反対の嘆願書を出す、東京工業専修学校応用化学卒業生代表、大日本セルロイド勤務か	2787
0609	桃井 その子	ももい そのこ	日本		【29巻p.071】1895(明治28)年4月の渋沢篤二の婚姻祝賀に和歌をよせる	3298
0610	森 マサ	もり まさ	日本		【別巻第4p.628】埼玉の人	1775
0611	森岡 栄儀	もりおか えいぎ※	日本		号:錦峰か	2765
0612	森川 みね子	もりかわ みねこ	日本		【29巻p.070】1895(明治28)年4月の渋沢篤二の婚姻祝賀に和歌をよせる	3290
0613	森川生	もりかわせい ※	日本		朝鮮関係、森川季四郎(2代目木浦領事)か	2495
0614	守屋 禎次	もりや ていじ※	日本		斯文会、『高等学校新漢文:指導書』(續文堂、1957.04)共同編著、戸山高校教諭か	3144
0615	森山 俊介	もりやましゅんすけ	日本		【30巻p.416】東京児童会館	1762
0616	森脇 美樹	もりわき よしき	日本	1882～	【47巻p.255】大日本文明協会・財団法人文明協会理事	1782
0617	諸井 くら子	もろい くらこ	日本		【29巻p.071】諸井春睦の類縁か、1895(明治28)年4月の渋沢篤二の婚姻祝賀に和歌をよせる	3293
0618	師岡 国	もろおかくに	日本		『三菱会社内幕秘聞録』(1882)著者	2543
0619	矢川 半山	やがわ はんざん※	日本		『万朝報』9384号(1919.07.24)に「シヤンド翁 六月十一日倫敦」掲載	2144
0620	保子	やすこ※	日本		【57巻p.355-360】『竜門雑誌』481号(1928.10)掲載「青淵先生米寿祝賀文藻」に和歌を寄せる	3337
0621	安田 安五郎	やすだ やすごろう※	日本		東京霊岸嶋の出版人	1846
0622	柳井 貴三	やない きぞう	日本		号:翠軒か	2770
0623	柳井 信治	やない しんじ※	日本		号:寒泉	2763
0624	柳沢 ヨウ子	やなぎさわ ようこ	日本		【別巻第4p.629】1928(昭和3)年養老盃下賜にあたり渋沢栄一より祝金を送る、「穂積男爵御母堂御扱」とある	1814
0625	矢吹 時中	やぶき ときなか	日本		矢吹高尚堂	1809
0626	山井 格太郎	やまい かくたろう※	日本		【36巻p.142】日華学会常務理事、東京中華学校名譽校長	2794
0627	山内	やまうち	日本		【別巻第4p.630】中将、名未詳	1821
0628	山岡 超舟	やまおか ちょうしゅう※	日本		【49巻p.45-46】雨夜譚会編「青淵先生関係事業調」に談話「財団法人聖徳太子奉讃会」掲載、財団法人聖徳太子奉賛会主事、万朝報	3465
0629	山岡 竜三	やまおか りゅうぞう	日本	1955時点で没	『中信毎日新聞』(1942)に「第十九国立銀行創業史」連載、『佐久人の国家的発展:近代郷土報国史料』著者、同誌6801号(1941年9月24日)に「青年渋沢栄一の遍歴と其後年の感化影響」掲載	2136
0630	山県 平八	やまがた へいはち※	日本		【別巻第4p.629】第一銀行創立副支配人、大蔵省出納掛出役	1815
0631	山上 満常	やまがみ みつつね	日本		『北越鉄道名勝案内』(1900)著者	1818
0632	山川 早水	やまかわ そうすい	日本		号:般谷か	2760
0633	山川 隆平	やまかわ りゅうへい	日本		『染料と薬品』7号に「明治時代の精藍事業について」「高松豊吉老博士を訪ふ」掲載	2139
0634	山口 正剛	やまぐち せいごう※	日本		講談奨励会の幹旋者	1792
0635	山口 昇	やまぐち のぼる	日本		税関吏、同名異人あり	1833
0636	山崎 梅処	やまざき ばいしょ	日本		別名:山崎俊彦	1842
0637	山崎 増二	やまざき ますじ	日本		『竜門雑誌』310号に「青淵先生の名古屋行」、同361号に「市村校長謝恩会」掲載、名古屋商業学校職員総代、市村芳樹著『市村先生語集』(市立名古屋商業学校等、1926)編者	2627
0638	山城 栄一	やましろ えいいち	日本		【37巻p.429】ホノルル在住者	2818
0639	山代 秋海棠	やましろ しゅうかいどう	日本		【44巻p.398】『如水会々報』青淵先生追悼号に渋沢栄一を悼む和歌を寄せる	2995
0640	山田	やまだ	日本		【41巻p.458】『時事新報』に神苑会解散式記事を著す	2577
0641	山田 新次郎	やまだ しんじろう※	日本		【30巻p.299】東京市養育院巢鴨分院院生	2933
0642	山田 丈太郎	やまだ じょうたろう	日本	1860～	株式会社八十四銀行	2967
0643	山田 松太郎	やまだ まつたろう	日本		同名異人あり	1837
0644	山寺 清二郎	やまでら せいじろう※	日本	1854～	『東京商業会議所会員列伝』(聚玉館、1892)編著者、号:鐘夢居士、一橋大学附属図書館所蔵『奎星帖』	2403
0645	山本 勇夫	やまもと いさお	日本	1881～	小説家、『渋沢栄一全集』編纂者、渋沢栄一伝記資料編纂(1932-35年)に参加、妻梅は渋沢栄一の妻兼子の姪	1806
0646	山本 鉞治	やまもと せんじ※	日本		『渋沢栄一伝記資料』編纂者	2559
0647	山本 正夫	やまもと まさお※	日本		【44巻p.521-522】1928年、渋沢栄一に当てて東京工業専修学校休校反対の嘆願書を出す、東京工業専修学校応用化学卒業生代表	2788
0648	湯川 兼吉	ゆかわ かねよし※	日本		『日本鑛業會誌』Vol.20-No.235に「米國銅業ニ關スル調査報告」掲載	2989
0649	弓野 国之介	ゆみの くにのすけ	日本		『山口俊作翁』(昭文堂、1930)著者、号:北峡、郷土史家か	1854
0650	由利 利喜之助※	ゆりりきのすけ	日本		渋沢栄一米寿に漢詩を寄せる	3101
0651	横井 鎌之助	よこい きょうのすけ※	日本		【01巻p.314】野州高根沢陣屋出勤	1890
0652	横田 久	よこた ひさし※	日本		「全生座演劇史」(『山桜』18-2)記事著者、号:梅溪か、全生病院主事か	1876
0653	横田 北峰	よこた ほうぽう※	日本		【41巻p.092】『斯文』第12編第4号(1930.02)に、徳川喜久子(慶久の娘)の高松宮宣仁親王との婚姻を祝い奉賀の漢詩をおくる	3568
0654	横前 正輔	よこまえ まさすけ※	日本		『明治商工史』の編纂者、報知新聞社署名人	2656
0655	横溝 平助	よこみぞ へいすけ	日本		『埼玉昭和名家録』『三橋村誌』著者	2625
0656	吉井 悦郎	よしい えつろう※	日本		【41巻p.092】『斯文』第12編第4号(1930.02)に、徳川喜久子(慶久の娘)の高松宮宣仁親王との婚姻を祝い奉賀の漢詩をおくる	3565

No.	姓名	姓名読み	国籍	生年～没年	プロフィール	_id
0657	吉岡 いく	よしおか いく	日本	1867～	【01巻p.092】1937年談話を寄せる、渋沢栄一の姉ナカ(なか)と吉岡為三郎の娘	1881
0658	吉岡 五郎	よしおか ごろう	日本		【41巻p.475-477】大里郡八基村大字血洗島区長、血洗島諏訪神社喜寿之碑建設除幕之式に祝辞を寄せる	3490
0659	吉岡 佐市	よしおか さいち	日本	1863～	【46巻p.203-205】1938年談話筆記を寄せる、渋沢栄一の親戚、北海道製麻会社に勤務、在札幌埼玉県人交誼会設立委員	1882
0660	吉岡 末吉	よしおか らいきち※	日本		【49巻p.241】埼玉県大里郡八基村大字血洗島・五風園、水藩烈士弔魂碑撰文関連	1860
0661	吉岡 来作	よしおか らいさく	日本		血洗島在住	1879
0662	吉川 ミツエ	よしかわ みつえ※	日本		【30巻p.297】東京市養育院巢鴨分院院生	2929
0663	吉田 重一	よしだしげかず	日本		【28巻p.409-410】1938年談話筆記を寄せる、深川区役所庶務課長	1885
0664	吉田 信夫	よしだしのぶ	日本	18??～	号：東荘、斯文会、千葉県土族か	3133
0665	吉田 二郎	よしだじろう	日本		【別巻第8p.502】大蔵省(少丞正六位)	1873
0666	吉田 陸郎	よしだりくろう※	日本		号：橘荘、斯文会	3134
0667	良教	よしのり※	日本		【57巻p.355-360】『竜門雑誌』481号(1928.10)掲載「青淵先生米寿祝賀文藻」に和歌を寄せる	3327
0668	吉村 銀次郎	よむらぎんじろう※	日本		渋沢栄一米寿に漢詩を寄せる	3089
0669	吉村 宮男	よむらみやお※	日本		『渋沢栄一伝記資料』編纂者	2560
0670	竜窟	りゅうくつ ※	日本		筆名、『東京経済雑誌』に執筆	2502
0671	柳石	りゅうせき※	日本		【01巻p.196】尾高惇忠・渋沢栄一著『金洞紀行』跋文筆者、信州或は上州の儒者か、本名：矢野専助	2607
0672	緑蔭生	りょくいんせい ※	日本		筆名、埼玉学友会	2516
0673	礪川生	れきせんせい ※	日本		筆名、日本国際児童親善会「親善人形歓迎会」関係	2513
0674	簾月生	れんげつせい ※	日本		筆名	2522
0675	老亀	ろうき※	日本		【57巻p.355-360】『竜門雑誌』481号(1928.10)掲載「青淵先生米寿祝賀文藻」に和歌を寄せる	3328
0676	朗々子	ろうろうし ※	日本		筆名、大阪毎日新聞に執筆	2498
0677	若林 金次郎	わかばやし きんじろう※	日本	1881～	【30巻p.288】東京市養育院板橋分院主務	2923
0678	若松 雅太郎	わかまつ まさたろう	日本		『平安遷都千百年記念祭協賛誌』蒼竜編・朱雀編上下・白虎編・玄武編(1896)編著刊者、祈念祭協賛会委員、1895年京都府属技師か	1916
0679	脇田 久三郎	わきた きゅうざぶろう※	日本		【別巻第4p.631】第一国立銀行創立時副支配人、大蔵省出納掛出役	1906
0680	和久 宗七	わく そうしち※	日本		十勝開墾株式会社関係	1905
0681	渡辺 金三	わたなべ きんぞう※	日本		在米日本人会	1899
0682	渡辺 兼次郎	わたなべ けんじろう	日本		【49巻p.233-234】1927年時63歳、日本精糖株式会社製品・日本石油株式会社製品の特約販売者	1917
0683	渡辺 三綱	わたなべ さんこう	日本	1901～	【36巻p.608-610】『国際知識』4-8(1924.08)に「国際聯盟協会 慶応義塾学生支部の設立」掲載	3445
0684	渡辺 孝	わたなべ たかし※	日本		【別巻第4p.631】東京府書記官	1909
0685	渡辺 定一郎	わたなべ ていいちろう※	日本	1872～	朝鮮鉄道促進期成会、京城商業会議所会頭、朝鮮鉄道協会理事、朝鮮土木建設協会理事、中央朝鮮協会理事など	1903
0686	渡辺 信雄	わたなべ のぶお※	日本		【45巻p.081】第一女子商業学院関係	2702
0687	渡辺 久克	わたなべ ひさかつ	日本		【別巻第4p.631】サンフランシスコ日本人商業会議所書記長	1898
0688	渡辺 広厚	わたなべ ひろあつ※	日本		【別巻第4p.631】監督司権正	1910
0689	渡辺 盛衛	わたなべ もりえ	日本		『有馬新七先生伝記及遺稿』著者か	1902
0690	渡辺 礼	わたなべ れい	日本		【55巻p.197-198】横浜正金銀行青島支店長	3392
0691	渡貫 尚	わたぬき ひさし	日本		【39巻p.014-016】桜薔会編『英太子歓迎学生大会紀』(桜薔会、1922.06)の「(四)当日景況記録」文責	3372
0692	渡井 新之介	わたらい しんのすけ※	日本		『明治文化全集』22巻(1929)所収「近事奇談内幕話」編者	1914
0693	割子沢生	わりこさわせい ※	日本		筆名、割子沢(現北区十条仲原～中十条あたり)の人か	2506
0694	李, 元錫	イ, ウォンソク	アジア		【42巻p.060】【42巻p.082】別表記: 이원석、朝鮮仏教団理事、東西仏教協和会副会長か	1891
0695	王, 瑞華	おう, ずいか※	アジア		【39巻p.727】中華民国東北陸軍・講武堂教育長陸軍中將	638
0696	王, 兆栄	おう, ちょうえい※	アジア		【55巻p.278-281】中華学芸社学芸大学籌備委員会委員長、湖南永定県出身か	3395
0697	金, 鎔	きん, よう※	アジア		【40巻p.267-268】華偉房産公司を組織、関東大震災に際し援助申出の書簡を渋沢栄一に送る	892
0698	莊, 籙	そう, ろく※	アジア		【40巻p.273】中国紅十字会理事長	1203
0699	張, 元節	ちよう, げんせつ	アジア	1880～	【36巻p.148】1927年時中華民国駐大日本帝国公使	3353
0700	張, 振漢	ちよう, しんかん	アジア		【36巻p.148】1927年時中華民国留学生監督	3354
0701	陳, 宗燭	ちん, ※	アジア		【50巻p.453-454】大清銀行度支部左丞	2065
0702	陳, 愛年	ちん, あいねん※	アジア		【41巻p.092】『斯文』第12編第4号(1930.02)に、徳川喜久子(慶久の娘)の高松宮宣仁親王との婚姻を祝い奉賀の漢詩をおくる	3559
0703	甞, 世福	ねい, せふく※	アジア		【55巻p.219】日華実業協会	2824
0704	Albertson, A. F. ※	アルバートソン, エー・エフ	欧米		【07巻p.95】アメリカ・タコマ市銀行家、米国太平洋沿岸商業会議所の一員として、1908(明治41)年訪日	3508
0705	Allen, William C.	アレン※, ウィリアム・シー	欧米		【39巻p.68-70】『UNITY』(Monday, Jan. 11, 1932)に“Two Trans-Pacific pacifists”掲載	3482
0706	Batki, B. M.	バトカイ, ビー・エム	欧米		【40巻p.211】タタ(ATorney, R.D. Tata & Co.)大阪支店	47
0707	Bosworth, Clarence E.	ボスウォース, クラレンス・イー	欧米		【33巻p.244】【39巻p.757】【40巻p.145】アメリカニューヨーク『The Sun (The New York Sun)』(1833-1950発行)記者	34
0708	Carroll, George E.	カロル, ジョージ・イー	欧米		【38巻p.156】Wright & Potter Printing Company	74

No.	姓名	姓名読み	国籍	生年～没年	プロフィール	_id
0709	Clement, Ernest W	クレメント,アーネスト・W	欧米		【第38巻p.140-142】Japan Times March 26, 1928.に「Special to The Japan Times」記事を書き	3550
0710	Davenport, Marie	ダヴェンポート, マリー	欧米		【40巻p.158】アメリカ人、シカゴ在住、関東大震災に関する海外からの援助関係	103
0711	Dunbar, Douglas L.	ダンバー, ドグラス・エル	欧米		【35巻p.072】【35巻p.491】ニューヨーク日本協会幹事	1928
0712	Farnham, W. L.	ファーナム, ダブリュー・エル	欧米		【39巻p.517】【40巻p.194】ナショナル・シティ・バンク(National City Bank)東京支店代表者	1929
0713	Fleishman, R. M.	フライシュマン, アール・エム	欧米		【40巻p.646】ロドマン・ワナメーカー(Rodman Wanamaker)秘書	131
0714	Ghandy, J. D.	ガンディー, ジェイ・ディー	欧米		【38巻p.544】R. D. TATA Memorial Fund関係者	3481
0715	Green, C. A.	グリーン, シー・エー	欧米		【21巻p.331】【25巻p.147】フィラデルフィア商品陳列館(商業博物館)通信部副長	2249
0716	Grove, Edward※	グローブ, エドワード	欧米		【39巻p.441】【39巻p.471】英国ラザード・ブラザーズ商会(Lazard Brothers & Co.)	2253
0717	Gutenberg, ※	ゲーテンバーグ,	欧米		【40巻p.676】離日前に洪沢栄一に日本風俗に関する書簡を寄せる、詳細不明	160
0718	Hale ※, R. B.	ヘール, アール・ビー	欧米		【07巻p.94-96】アメリカ「ヘール」兄弟商会会計部長	3511
0719	Hall, J. S.※	ホール, ジェー・エス	欧米		【39巻p.573】【39巻p.577】General Passenger Agent, New York Central Railroad Company	192
0720	Hammit, S. J.	ハミット, エス・ジェー	欧米		【40巻p.133】USスチール(United States Steel Products Co.)関係か	182
0721	Herr, Florella J.	ハー, フロレラ・ジェー	欧米		【38巻p.412】タウンゼント・ハリス(Townsend Harris)関係	183
0722	Hibbard, C. B.	ヒッバード, シー・ビー	欧米		【39巻p.696】ギャランティ・トラスト・カンパニー(Guaranty Trust Company)副社長	2264
0723	Hopkins, Robert	ホプキンス, ロバート	欧米		【39巻p.620】【42巻p.258】世界日曜学校(National Sunday School Association)総主事	1936
0724	Ishimaru, Henry	いしまる, ヘンリー	欧米		【39巻p.591】アメリカ合衆国サクラメントの日系少年団員、米ボーイスカウト25団所属、石丸ヘンリー	525
0725	Jennings, Helen	ジェニングズ, ヘレン	欧米	1905～	【40巻p.244】ボモナ・カレッジ(Pomona College)総長 James A. Blaisdellの秘書	207
0726	Jones, Wilfred	ジョーンズ, ウィルフレッド	欧米		【39巻p.556】【39巻p.557】【39巻p.558】インディアナ州アーラム大学(Earham College)工学部学生、留学生、同名異人あり	1938
0727	Joubin, Paul	ジュバン, ポール	欧米	1862～	【36巻p.260】【36巻p.266】【36巻p.296】【36巻p.316】【36巻p.317】フランス里昂大学(Université de Lyon)名誉総長、印度支那教育総長	199
0728	Kaufman, M. E.	カウフマン, エム・イー	欧米		【38巻p.414】【38巻p.421】ヘンリー・エム・ウォルフ(Henry M. Wolf?)の秘書か	211
0729	Kunin,	クーニン,	欧米		【39巻p.461】ロシア「ノーヴォスチ・ジーズニ(Новост и Жизнь)」記者、ハルピン東支鉄道機関新聞記者	2294
0730	Lingle, Bowman Church	リングル, ボーマン・シー	欧米	1876～	シカゴ・ハリス信託貯蓄銀行(Harris Trust and Savings Bank)副頭取	1942
0731	Lockwood, Sarah M.	ロックウッド, セーラー・エム	欧米	1882～	【39巻p.701】【39巻p.706】米国雑誌「ワールズ・ワーク(Worlds Work)」記者フランクリン・ロックウッド(Franklin Lockwood)の妻	235
0732	Mackenzie, D.	マッケンジー, ディー	欧米		【40巻p.151】【40巻p.153】神戸市パッテン・マッケンゼイ会社(Patten, MacKenzie & Co.)	262
0733	Malcom, Roy	マルコム, ローイ	欧米		【38巻p.097】南加日本協会(副会長)	2808
0734	Martin, Esther	マーティン, エスター	欧米		【39巻p.733】【42巻p.247】【42巻p.248】青山学院教授・宣教師マーチン氏夫人	1943
0735	Maryjane ※, Francis.M.	メリジュー, フランシス・エム	欧米		【20巻p.508-511】在仏国ブーロン、サルマー英国人フランシス、エム、メリヂュー氏	3516
0736	Mather, Samiul	マザー, サミュエル	欧米		【34巻p.503】【34巻p.506】アメリカ・クリーブランドの財政家	2320
0737	Maurice, ※	モーリス, オデッサ	欧米		【40巻p.693】【40巻p.694】ダーウィン・P・キングスレー(D. P. Kingsley)の秘書	1944
0738	McIlroy, J. G. (Jane Susan)	マキルロイ, ジェーン・スーザン	欧米	1920～	【38巻p.451】【38巻p.473】アメリカ大使館附武官マキルロイ中佐の娘	258
0739	Merrill, S・I ※	メルル, エス・アイ	欧米		【07巻p.095】アメリカ・ロスアンゼルス市「カリフォルニア」工業会社社長	3509
0740	Metcalfe, Frank L.	メトカーフ, フランク・エル	欧米		【39巻p.480】【39巻p.483】イギリス人電気技師	268
0741	Miedbrodt, F.	ミードブロット, エフ	欧米		【39巻p.618】【39巻p.619】アメリカ・クエーカーオーツ会社(the Quaker Oats Company, Far East)勤務	264
0742	Milnes, Harold P.	ミルンズ, ハロルド・ピー	欧米		【39巻p.290】米国学生団(コールマン団長)の一人	266
0743	Minkowski [?],	ミンコフスキー, アウグスト	欧米		【14巻p.437】ロシア人、ソロモン・ミンコフスキー(日露貿易株式会社関係、日本総領事か)の親族か、ワルシャワでソロモン死去につき書簡を洪沢栄一に送る	254
0744	Moore, C. Herbert	ムーア, シー・エッチ	欧米	1855～	【32巻p.363】【36巻p.453】【39巻p.051】【39巻p.052】アメリカ人、スポーケン商業会議所代表、同名異人あり	274
0745	Moote, F. D. R.	ムート, エフ・デイ・アール	欧米		【38巻p.097】南加(南カリフォルニア)日本協会(副会長)	2807
0746	Morison, R. W.	モリソン, アール・ダブリュー	欧米		【39巻p.356】【39巻p.360】大尉、日本産業の写真撮影のためアルフレッド・ステッド(Alfred Stead, Review of Reviews元主宰、1877-1933)と共に来日	253
0747	Mountain, H. A.	マウンテン, エッチ・エー	欧米		【42巻p.298】ホノルル市基督教青年会プログラム委員、創立60周年記念祝賀会につき洪沢栄一に書簡を送る	257
0748	Osborne, Nancy B.	オズボーン, ナンシー・ビー	欧米		【39巻p.702】ウェスティングハウス電気会社(Westinghouse Electric Corporation)副社長ローヤル・エー・オズボーン氏の娘、1930年6月5日ロックウッド夫妻に同伴し飛鳥山邸で洪沢栄一に面会	2578
0749	Packham, Frank R.	パッカム, フランク・アール※	欧米		【32巻p.270】シンシナティ商業会議所(Cincinnati Chamber of Commerce)関係	2816
0750	Phelps,	フェルプス,	欧米		【39巻p.520】ボストン市統計局長	2346
0751	Phelps, G. Sidney	フェルプス, ジー・シドニー	欧米		【37巻p.470】【40巻p.246】【42巻p.283】アメリカ人、太平洋問題協議会中央委員、別名異人あり	140

No.	姓名	姓名読み	国籍	生年～没年	プロフィール	_id
0752	Pierce, Wilson H. (Mrs.)	ピアス, ウィルソン・ハワード・ふじん	欧米		【39巻p.522】駐日アメリカ合衆国大使エー・バンクロフト (Edgar Addison Bancroft) の妹	298
0753	Race, Napoleon※	レース, ナポレオン	欧米		【39巻p.125】【56巻p.021】【56巻p.023】ブラジル国外務省政務局長兼通商局長、欧米局長	1945
0754	Raring, Edward	レーリング, エドワード	欧米		【38巻p.159】【38巻p.160】サンフランシスコ市役所書記長	309
0755	Richardson, R. V.	リチャードソン, アール・ヴィ	欧米		【38巻p.532】【38巻p.534】スタンフォード大学理事会幹事	313
0756	Rouffart, A.	ルーファール, エー	欧米	1872～	【16巻p.692】【16巻p.693】国際東洋会社上海総代理人 (Agent General de la Compagnie d'Orient a Shanghai)	238
0757	Sale, George S.	セール, ジョージ・エス	欧米		【39巻p.468】【39巻p.469】イギリス人実業家、セール・フレザー会社(商会)よりセール会社を設立	1947
0758	Sams, Stanhope※	サムス, スタンホープ	欧米		【25巻p.240】学士	1948
0759	Sesnon, William T.	セスノン, ウィリアム・テイ	欧米		【33巻p.301】【35巻p.272】【35巻p.301】【40巻p.383】サンフランシスコ商業会議所 (San Francisco Chamber of Commerce) 会頭	322
0760	Skinner, E. E. ※	スキナー, イー・イー	欧米		「スキナー」会社社長イー、イー、スキナー(ユレカ市)	3510
0761	Slawson※, James	スローソン, ジェームス	欧米		【32巻p.467-468】米国加州羅府商業会議所会頭	3421
0762	Thompson, Alfred C.	トムソン, アルフレッド・シー	欧米		【39巻p.528】アメリカ・ボルティモアの人	1952
0763	Willkin, A. J.※	ウィルキン, エー・ゼイ	欧米		【15巻p.051】英・三番館主、生糸関係外国商人、ウィルキン・ロビソン商会 (Wilkin & Robison) のMerchant	2388
0764	Zabukin※,	ザブーキン,	欧米		【20巻p.562-564】露西亜帝国高等参事官	3517